

2010年度アジア政経学会全国大会プログラム

アジア政経学会員の皆さまへ

会員各位におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて2010年度全国大会は、古くは駒場野と呼ばれた、縁多い東京大学駒場キャンパスで開催されることになりました。駒場は8代将軍吉宗のころより将軍家の御狩場となり、維新後、西郷隆盛が愛犬と駆けた土地です。駒場農学校（本学農学部の前身）であった時期もあり、キャンパスにはかつての養殖池であった駒場池（通称：一二郎池）があります。駒場寮の跡地の再開発にともない、現在、一二郎池の周辺が整備され、キャンパスの憩いの空間となっています。

今回も自由論題・分科会には応募が多数寄せられました。自由論題報告には8セッション、分科会には4セッションが用意されています。このほか、国際シンポジウムとして「新興大国の台頭とアジア秩序の再編」が企画され、海外からスピーカーをお招きしております。共通論題は「多面的な中華世界の展開－華南におけるグローバリゼーション」と「アジア地域制度の再検討：『アジアン・ウェイ』の動向と分析」です。ご多忙の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ぜひ秋の駒場に足をお運びください。

メールアドレスを登録しておられる会員の皆さまへ、今年度全国大会の開催通知を配信いたしますが、その通知は学会から皆さまへの正式な開催通知となります。ただし、電子メールを使用されていない会員やメールアドレスを登録されていない会員、アドレスの変更により配信不能となった会員、あるいは紙媒体による通知が必要であるとお申し出になった会員には、別途プログラムを配信申上げております。その旨をぜひご理解いただき、メールアドレスや郵送住所を変更された場合には、速やかに学会事務局までお届けいただきますようお願い申し上げます。

なお、配信の場合、プログラム確定から発送まで、メール配信の場合よりも1週間ほど余分に時間がかかります。当該会員の皆さまをお待たせしてしまいますことをこの場を借りておわび申し上げます。

日程：2010年10月23日（土）・24日（日）

会場：東京大学駒場キャンパス（東京都目黒区駒場3-8-1）5号館

JR・東急・地下鉄「渋谷」駅より、京王電鉄井の頭線「駒場東大前」駅下車。渋谷口より徒歩すぐ。

主催・アジア政経学会

10月23日（土）

9:30 受付開始（5号館1階）

10:00～12:30 自由論題・分科会

12:30～14:00 評議員会・理事会

14:00～14:30 総会（18号館ホール）

14:30～17:45 共通論題

18:00～20:00 懇親会（ファカルティ・ハウス）

会費：一般4000円、院生など3000円

10月24日（日）

9:30 受付開始（5号館1階）

10:00～12:30 自由論題・分科会

12:30～14:00 編集委員会・書評委員会

14:00～16:30 国際シンポジウム（18号館ホール）

10月24日（日）のお弁当の予約販売受付は終了いたしました。

◎小さいお子さまをつれて参加する会員のために託児サービスを行う予定でしたが、今回はご希望の方がおられませんでしたので、設置しないこととなりました。

実行委員会よりご連絡

大会にご参加の皆さまへ、以下の通りお知らせいたします。

1. 23日（土）懇親会の会場について 駒場キャンパス内のファカルティハウス1階セミナー室にて行います。開場は18時を予定しております。
2. 23日（土）学会費の納入について 今年度の全国大会では10月23日（土）のみ、財務担当理事が学会費の納入を受け付けます。両日ともではありませんので、ご注意ください。
3. 24日（日）お弁当の配布場所について お弁当のお渡し場所はキャンパス内の生協食堂（銀杏並木のつきあたり）です。お弁当の受け渡しは12時45分をから始めさせていただきます。13時45分までは生協食堂で、お召し上がりいただけますが、その後は5号館の給湯室にて、お弁当の受け渡しを行ないます。お弁当は幕の内とお寿司の2種類を用意しておりますが、時間によっては、ご希望に添えない場合もございます。なお、今回は予約販売とさせていただきました。予約をされていない方への販売はキャンセルが出た場合のみとさせていただきます。予約されている方は、大会の受付時にお支払いをお願い申し上げます。
4. 24日（日）国際シンポジウムについて シンポジウムの際にはご希望の方に同時通訳のレシーバーをご用意しております。受け渡しの際には、お名刺等ご身分を証明できるものをお預かりすることを考えておりますので、予めご承知おきください。レシーバーを紛失いたしますと、1万6000円の課金が生じます。詳細については当日改めてご案内を差し上げたいと存じますが、大会運営の経費削減のため、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

2010年10月21日

アジア政経学会2010年度全国大会プログラム

◆10月23日（土）午前（10：00～12：30）

【自由論題】

自由論題1 中国における市場経済の最新動向

司会兼討論：川井伸一（愛知大学）

報告1：南川高範（北海道大学）

「中国における貨幣市場の超過需要と物価停滞」

報告2：ハスピリギ（一橋大学）

「中国新規上場企業の収益性に対する政府支配の影響分析」

報告3：吉富拓人（名古屋市立大学）

「中国都市部住宅市場の特徴とその背景」

自由論題2 中国における国家と社会の新潮流1

司会兼討論：菱田雅晴（法政大学）

報告1：王冰（筑波大学）

「中国新聞界における『世論監督』の変容—『南方週末』を事例に—」

報告2：櫻井次郎（名古屋大学）

「中国における環境被害者救済の可能性とその限界」

報告3：佐藤奈緒（東京外国语大学）

「中国の草の根の法律支援ネットワークにおける若手弁護士のボランティア参加動機—2010年の北京『小小鳥打工互助熱線』での聞き取り調査をもとに」 報告辞退

自由論題3 アジア地域統合への展望

司会兼討論：平川均（名古屋大学）

報告1：劉曙麗（早稲田大学）

「『アジア地域統合』に対する意見形成決定要因の分析と比較—日本人学生を中心に」

報告2：岡本至（文京学院大学）

「アジア通貨統合の政治的リスク」 報告辞退

報告3：李賢珠（筑波大学）

「外国人労働者政策における日韓比較」

自由論題4 東南アジアと南アジアにおける新しい経済への転換

司会兼討論：金子芳樹（獨協大学）

報告1：金子由芳（神戸大学）

「ベトナム企業関連法制と実態調査—フォーマル法整備とインフォーマル慣行の補完的関係」

報告2：池田真也（東京大学）

「インドネシアの伝統的市場内における取引関係と取引執行可能性に関する分析—ジャカルタ青果物中
央卸売市場の事例—」

報告3：上池あつ子（甲南大学）

「インド製薬産業の発展－企業発展の視点から」

【分科会】

第1分科会 Islam, Minority and Women: Identity Politics in Contemporary Asia

(Asia Leadership Fellow Program(Japan Foundation/International House of Japan))

* 使用言語：英語

司会：竹中千春（立教大学）

報告1：コン・リッディ（2010年度ALFPフェロー／タイ）

“Moving Images and the Politics of Truth”

報告2：フォージア・サイード（2010年度ALFPフェロー／パキスタン）

“A Success Story of Civil Society and Government Partnership”

報告3：佐伯奈津子（関東学院大学）

“Building Grass-Rooted and Sustainable Peace : Agendas for Peace Building in Aceh”

討論：ササンカ・ペレーラ（2010年度ALFPフェロー／スリランカ）

第2分科会 中国・沿海部の産業集積

* 使用言語：中国語

司会：丸川知雄（東京大学）

報告1：符正平（中山大学）

「広東の産業集積について」

報告2：張一力（温州大学）

「温州の産業集積と企業家ネットワーク」

報告3：駒形哲哉（慶應義塾大学）

「天津の自転車産業集積」

討論：丁可（アジア経済研究所）

方勇（南京大学）

◆10月23日（土）午後（14：30～17：45）

共通論題I 多面的な中華世界の展開－華南におけるグローバリゼーション

司会：高原明生（東京大学）

報告1：塩出浩和（城西国際大学）

「自律的政治体マカオの越境と被越境(10/22差し替え)」

報告2：容應萸（亞細亞大学）

「グローバリゼーションと華人ディアスpora家族の生成と変動：中国広東省関氏一族の場合」

報告3：谷垣真理子（東京大学）

「民主と愛國：香港における政治エリートの形成」

討論：大橋英夫（専修大学）

澤田ゆかり（東京外国语大学）

共通論題II アジア地域制度の再検討：「アジアン・ウェイ」の動向と分析

司会：大矢根聰（同志社大学）

報告1：宮崎麻美（大阪大学）

「環境協力における『緩やかな』制度の形成—東アジアの大気汚染問題を中心に—」

報告2：湯川拓（東京大学）

「分析概念としての『ASEAN Way』とその有用性」

報告3：山影進（東京大学）

「アジアにおける脱『ASEAN依存』の進行——若干の観察から」

討論：菊池努（青山学院大学）

永井史男（大阪市立大学）

◆10月24日（日）午前（10：00～12：30）

【自由論題】

自由論題5 アジアの国際援助と安全保障

司会兼討論：石井明（東京大学名誉教授）

報告1：島林孝樹（早稲田大学）

「ポスト冷戦期におけるインドシナ三国に対する日本の援助政策—地域的な援助の視点から—」

報告2：増田雅之（防衛省防衛研究所）

「国際安全保障構造からみる中国のSCO政策—対外関係の模索」

報告3：徐顥芬（早稲田大学）

「中国の対アフリカ援助と資源確保との関連性」

自由論題6 20世紀中国共産党史の再検討

司会兼討論：西村成雄（放送大学）

報告1：岡崎邦彦（大東文化大学）

「1937年2・2事件と中国共産党」

報告2：林載桓（東京大学）

「毛沢東の最後の難題：人民解放軍と75年整頓」

自由論題7 中国における国家と社会の新潮流2

司会兼討論：中居良文（学習院大学）

報告1：加茂具樹（慶應義塾大学）／土屋大洋（慶應義塾大学）

「現代中国地方政治における人民代表大会：政治的『つながり』の可視化の試み」

報告2：坂井田夕起子（大阪大学）

「文化冷戦と中国仏教：第二回世界仏教徒会議東京大会をめぐって」

自由論題8 フィリピンの新しい政治経済分析

司会兼討論：永野善子（神奈川大学）

報告1：山根健至（立命館大学）

「民主化後のフィリピンにおける軍と政治：アロヨ大統領の國軍人事と政治の介入」

報告2：西村知（鹿児島大学）

「フィリピン・レイシータ農園の地主・労働者関係の変容に関する政治経済学的分析」

討論：木村昌孝（茨城大学）

【分科会】

第3分科会 〈境界〉を問い合わせ直す：移動・シティズンシップ・アイデンティティ

司会：林泉忠（琉球大学）

報告1：陳天璽（国立民族学博物館）

「国籍とは何か？ 国籍に翻弄される在日中国系『無国籍』者からの反照」

報告2：金戸幸子（藤女子大学）

「国民国家を超える：台湾在住日本人の移住行動とシティズンシップ獲得戦略」

報告3：林泉忠（琉球大学）

「『華僑』・『華人』のイメージを超えて：戦後香港系移民の特徴とアイデンティティ」

討論：吉野耕作（上智大学）

第4分科会 南アジアの紛争と国家建設—ネパールとアフガニスタンの事例から—

司会：ケシャブ・ラル・マハラジャン（広島大学）

報告1：小倉清子（ジャーナリスト）

「ネパール内戦－マオイスト武装勢力のこれまでと今後－」

報告2：香川めぐみ（広島大学）

「ネパールの和平プロセス－なぜ現地の人々は「変わらない」と感じるのか－」

報告3：山根聰（大阪大学）

「アフガニスタンの紛争とパキスタン連邦直轄部族地域の動向」

討論：南真木人（国立民族学博物館研究戦略センター）

吉田修（広島大学）

◆10月24日（日）午後（14：00～16：30）

国際シンポジウム 新興大国の台頭とアジア秩序の再編

The Rise of Newly Emerging Powers and Reorganization of the Asian Order

* 使用言語（日本語・英語：同時通訳付き）

司会：唐亮（早稲田大学）

報告1：ムスタファ・カマル・パシヤ（アバディーン大学）

“Hegemonic and Subaltern Orders in Asia”

報告2：任暁（復旦大学）

“East Asian Order and China's Role: A Historical Perspective”

報告3：マイク・モチヅキ（ジョージ・ワシントン大学）

“The U.S. Re-engages Asia: Alliances and Power Transitions”

討論：Jehoon Park（仁川大学）

藤原帰一（東京大学）

東京大学アジア政経学会全国大会実行委員会

実行委員長：谷垣真理子

実行委員：木宮正史 田原史起 岩月純一

＜大会会場の所在地・連絡先＞

東京大学駒場キャンパス

153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1

**The 2010 Convention of
the Japan Association for Asian Studies (JAAS)
23th (Saturday)-24th (Sunday) October 2010
The University of Tokyo**

◆October 23 (Saturday)
Morning Sessions (10 : 00~12 : 30)

Session 1: New Tendencies of Market Economy in China

Chair	KAWAI, Shinichi (Aichi University)
Speakers	MINAMIKAWA, Takanori (Hokkaido University) “Excess Money Demand and Deflation in China”
	HASIBILIGE (Hitotsubashi University) “State controlling and firm profitability: An empirical study on China's newly listed companies”
	YOSHITOMI, Takuto (Nagoya City University) “Some features of housing market in urban China and its background”

Session 2: State and Society in Changing China (1)

Chair	HISHIDA, Masaharu (Hosei University)
Speakers	WANG Bing (University of Tsukuba) “The Changes of “Public Opinion Supervision” in China’s Press : the Case of the Southern Weekend Newspaper”
	SAKURAI, Jiro (Nagoya University) “The Chances and the Limits of the Environmental Victims’ Relief in China”

Session 3: Reviewing the Trends of Regional Integration in Asia

Chair	HIRAKAWA, Hitoshi (Nagoya University)
Speakers	LIU, Shuli (Waseda University) “Analysis of the factors in opinions formation about "Regional Integration in Asia"- case of Japanese students”
	YI, Hyunju (Tsukuba University) “A Comparative Study of Foreign Labor Policies in Japan and Korea”

Session 4: Contemporary Economic Transformation in Southeast and South Asia

Chair	KANEKO, Yoshiki (Dokkyo University)
Speakers	KANEKO, Yuka (Kobe University) “Company Law and Implementation in Vietnam: Supplementary Relations between Formal Law and Informal Practice”
	IKEDA, Shinya (The University of Tokyo) “Business relationship and self-enforcing transaction in Indonesian traditional market: A case study analysis on Jakarta central wholesale market of fresh produce”
	KAMIIKE, Atsuko (Konan University) “The Development of Indian Pharmaceutical Industry: from the viewpoint of business development”

Sectional Meeting 1: Islam, Minority and Women: Identity Politics in Contemporary Asia

(Asia Leadership Fellow Program[Japan Foundation/International House of Japan], in English)

Chair	TAKENAKA, Chiharu (Rikkyo University)
Speakers	KONG Rithdee (ALFP 2010 Fellow／Thailand) “Moving Images and the Politics of Truth”
	FOUZIA Saeed (ALFP 2010 Fellow／Pakistan) “A Success Story of Civil Society and Government Partnership”
	SAEKI, Natsuko (Kanto Gakuin University) “Building Grass-Rooted and Sustainable Peace : Agendas for Peace Building in Aceh”
Discussants	SASANKA Perera (ALFP 2010 Fellow／Sri Lanka)

Sectional Meeting 2: Industrial Agglomerations in Coastal China (in Chinese)

Chair	MARUKAWA, Tomoo (The University of Tokyo)
Speakers	FU Zhengping (Sun Yat-sen University) “On the industrial agglomerations of Guangdong”
	ZHANG Yili (Wenzhou University) “Entrepreneur's network in Wenzhou's Industrial Agglomeration”
	KOMAGATA, Tetsuya (Keio University) “Bicycle Industry Agglomeration in Tianjin”
Discussants	DING Ke (Institute of Developing Economies)
	FANG Yong (Nanjing University)

◆October 23 (Saturday)

Afternoon Sessions (14 : 30~17 : 45)

Plenary Session I : China Metamorphosis: Globalization in Southern China

Chair	TAKAHARA, Akio (The University of Tokyo)
Speakers	SHIODE, Hirokazu (Josai International University) Transborder Influences of an Autonomous Polity: Case of Macau
	YUNG, Ying-yue (Asia University) Globalization and the Birth and Growth of a Chinese Diaspora Family: the case of Guangdong Kwan Family
	TANIGAKI, Mariko (The University of Tokyo) Democracy and Patriotism: The Formation of the Political Elites of Hong Kong
Discussants	OHASHI, Hideo (Senshu University)
	SAWADA, Yukari (Tokyo University of Foreign Studies)

Plenary Session II : Reconsidering Asian Institutions: Exploration of "ASEAN Way"

Chair	OYANE Satoshi (Doshisha University)
Speakers	MIYAZAKI, Asami (Osaka University) "The Emergence of "Loose" Institutions in Environmental Cooperation: Addressing Acid Rain and Haze Issues in East Asia" (tentative)
	YUKAWA, Taku (The University of Tokyo) "Reconsidering the helpfulness of the concept of "ASEAN Way" "
	YAMAKAGE, Susumu (The University of Tokyo) "Asia's Regional Architecture and ASEAN-centered Framework: a Few Observations of a New Trend"
Discussants	KIKUCHI, Tsutomu (Aoyama Gakuin University)
	NAGAI, Fumio (Osaka City University)

◆October 24 (Sunday)

Morning Sessions (10 : 00~12 : 30)

Session 5: International Cooperation and Security Issues in Asia

Chair	ISHII, Akira (Professor of Emeritus, The University of Tokyo)
-------	---

Speakers	SHIMABAYASHI, Takaki (Waseda University) “Japanese ODA policy toward three Indochina countries during the post-Cold War: From the viewpoint of regional aid”
	MASUDA, Masayuki (The National Institute for Defense Studies) “China’s Policy toward the SCO and Security Architecture Building in Asia”
	XU, Xianfen (Waseda University) “China’s Africa Aid: Is it all about natural resources ?”

Session 6: An Historical Overview of the Chinese Communist Party in the 21st Century

Chair	NISHIMURA, Shigeo (The Open University of Japan)
Speakers	OKAZAKI, Kunihiko (Daito Bunka University) “Chinese Communist Party’s Involvement in the Assassination on Feb.2, 1937”
	LIM, Jaehwan (The University of Tokyo) “Mao’s Last Conundrum: People’s Liberation Army and the 75 Consolidation”

Session 7: State and Society in Changing China (2)

Chair	NAKAI, Yoshifumi (Gakushuin University)
Speakers	KAMO, Tomoki (Keio University)／TSUCHIYA, Motohiro (Keio University) “Visualization of Political Connectedness in a Chinese Local Politics: A Case Study of the Yangzhou City People’s Congress”
	SAKAIDA, Yukiko (Osaka University) “Cultural Cold War and Chinese Buddhists: Studies on Second Conference of World Fellowship of Buddhists in Tokyo”

Session 8: New Political Economy of the Philippines

Chair	NAGANO, Yoshiko (Kanagawa University)
Speakers	YAMANE, Takeshi (Ritsumeikan University) “Civil-Military Relations in the Philippines after Democratization: Politics of President Arroyo’s Appointments of Military Generals”
	NISHIMURA, Satoru (Kagoshima University) “Political-economic analysis on transformation of relationship between landowner and agricultural workers: A case study of Hacienda Luicita in the Philippines”

Sectional Meeting 3: Beyond the “Boarder”: Migration, Citizenship and Identity

Chair	LIM, Chuan Tiong (University of the Ryukyus)
Speakers	CHEN, Tien-Shi (National Museum of Ethnology) “What is Nationality? Reflection from Stateless Chinese in Japan”
	KANETO, Sachiko (Fuji Women's University) “Beyond the Nation State: Migration Behaviors and Diversified Strategies for Citizenship Acquisition of Japanese in Taiwan”
	LIM, Chuan Tiong (University of the Ryukyus) “The Characteristics and Identity of Hong Kong Diaspora: Beyond the Traditional Image of Overseas Chinese”
Discussants	YOSHINO, Kosaku (Sophia University)

Sectional Meeting 4: Conflict and Statebuilding in South Asia: the Case of Nepal and Afghanistan

Chair	KESHAV L. Maharjan (Hiroshima University)
Speakers	OGURA, Kiyoko (Journalist) “Maoist Insurgency in Nepal - Peace Process and Armed Forces”
	KAGAWA, Megumi (Hiroshima University) “Peace Process in Nepal: Why People feel “Not Making Progress”
	YAMANE, So (Osaka University) “Conflict in Afghanistan and Transformation of Social Structure in Tribal Area, Pakistan”
Discussants	MINAMI, Makito (National Museum of Ethnology)
	YOSHIDA, Osamu (Hiroshima University)

◆October 24 (Sunday)

Afternoon Sessions (14 : 00～16 : 30)

International Symposium:

The Rise of Newly Emerging Powers and Reorganization of the Asian Order

Chair	TANG, Liang (Waseda University)
Speakers	Mustapha Kamal PASHA (University of Aberdeen) “Hegemonic and Subaltern Orders in Asia”

	REN Xiao (Fudan University) "East Asian Order and China's Role: A Historical Perspective"
	Mike MOCHIZUKI (The George Washington University) "The U.S. Re-engages Asia: Alliances and Power Transitions"
Discussants	Jehoon PARK (University of Incheon)
	FUJIWARA, Kiichi (The University of Tokyo)

アジア政経学会2011年度全国大会プログラム

アジア政経学会員の皆さまへ

会員各位におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。さて2011年度全国大会は、同志社大学 新町キャンパスで開催されることになりました。新町キャンパスは江戸時代末まで近衛家があったところで、古い地図には「近衛殿桜御所」となっており、大会会場の尋真館の北西には、「近衛家舊邸址」の碑がたっています。なお、懇親会会場の寒梅館（かんばいかん）は、狩野永徳「上杉本洛中洛外図」にも描かれている花の御所の北東部に位置するといわれ、寒梅館東側で進められている発掘調査では、足利義満の墓所である相国寺の塔頭鹿苑院（たっちゅうろくおんいん）に関係する遺構・遺物や幕末の薩摩藩邸に関する遺物を発掘しています。薩長同盟の内容を記録した木戸孝允の手紙の裏書（坂本龍馬朱書）はこの薩摩藩邸で書かれたということです。

今回も自由論題・分科会には応募が多数寄せられました。自由論題報告には8セッション、分科会には5セッションが用意されています。このほか、国際シンポジウムとして「**新興大国・中国とインドの経済発展:政府・市場・企業**」が企画され、海外からスピーカーをお招きしております。共通論題は、「**中国共産党成立90周年 毛沢東の実像・虚像・残像——いくつかの評伝によせて**」及び「**地域政治の運動:中東と東アジア**」です。ご多忙の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ぜひ秋の京都に足をお運びください。

メールアドレスを登録しておられる会員の皆さまへ、学会より今年度全国大会の正式な開催通知を配信いたします。ただし、電子メールを使用されていない会員やメールアドレスを登録されていない会員、アドレスの変更により配信不能となつた会員、あるいは紙媒体による通知が必要であるとお申し出になつた会員には、別途プログラムを配達申し上げております。その旨をぜひご理解いただき、メールアドレスや郵送住所を変更された場合には、速やかに学会事務局までお届けいただきますようお願い申し上げます。なお、配達の場合、プログラム確定から発送まで、メール配信の場合よりも1週間ほど余分に時間がかかります。当該会員の皆さまをお待たせしてしまいますことを、この場を借りておわび申し上げます。

日程：2011年10月15日（土）・16日（日）

会場：同志社大学 新町キャンパス 尋真館（じんしんかん）

アクセス：地下鉄烏丸線「今出川」駅下車。4番出口から今出川通りを西進し、新町通りを北進してください（徒歩5分程度）。近隣住民のご迷惑となりますので、細い路地などの通行はご遠慮ください。また、学内に駐車スペースはございませんので、公共交通機関をご利用ください。

主催・アジア政経学会

10月15日（土）

9:30 受付開始（尋真館1階ロビー）

10:00～12:30 自由論題・分科会 *当日配布の教室案内をご参照ください。

12:30～14:00 評議員会・理事会（尋真館Z29番教室）

14:00～14:30 総会（尋真館Z20番教室）

14:30～17:45 国際シンポジウム（尋真館Z20番教室）

18:30～20:00 懇親会（寒梅館1Fアマード・パラディ）：一般4000円、院生など3000円

*休憩室利用：9時30分～17時30分

*託児室は利用申し込みがありませんでしたので、設置いたしません。

10月16日（日）

9:30 受付開始（尋真館1階ロビー）

10:00～12:30 自由論題・分科会 *当日配布の教室案内をご参照ください。

12:30～14:00 編集委員会（尋真館Z28番教室）書評委員会（尋真館Z27番教室）

14:00～16:30 共通論題 *当日配布の教室案内をご参照ください。

*休憩室利用：9時30分～16時30分

*託児室は利用申し込みがありませんでしたので、設置いたしません。

実行委員会からのご連絡

大会にご参加の皆さんへ、以下の通りお知らせいたします。

1. 10月15日（土）懇親会会場について

Hamac de Paradis (アマーク・ド・パラディ：室町キャンパスの寒梅館1階)

18:30開始予定（開場 18:00）

18時10分ごろを目途に、案内係が懇親会会場へ誘導いたします。受付前にお集まりください。

2. 学会費の納入について

今年度の全国大会では10月15日（土）のみ、財務担当理事が学会費の納入を受け付けます。

両日ともではありませんので、ご注意ください。

3. お弁当（予約販売）について

・今回は予約販売（1,200円お茶付）のみ、また10月16日（日）のみといたします。希望される方は、出欠アンケートにてご予約ください。

・10月15日（土）は、新町キャンパス内施設のほか、周辺のレストランや食堂、寒梅館1階や7階のレストランをご利用ください。

・予約された方には、大会受付時にお支払をお願いし、その際に引換券をお渡しします。11時30分から14時の間、受付において、引換券と交換にてお弁当をお受け取りいただけます。

・なお、予約をされていない方への販売は、キャンセルが出た場合のみとさせていただきます。

4. 10月15日（土）国際シンポジウムについて

ご希望の方に、同時通訳のレシーバーをご用意しております。レシーバー受け渡しの際に、お名刺等ご身分を証明できるものをお預かりすることを考えておりますので、予めご了承ください。レシーバーを紛失いたしますと、1万6000円の課金が生じます。詳細は当日改めてご案内を差し上げたいと存じますが、大会運営の経費削減のため、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

5. 託児室の申し込みを10月7日（金）正午にて締め切りました。利用申し込みがありませんでしたので、当日は託児室を設置いたしません。大会当日にお申し出になられても対応できませんので、ご了承ください。

◆10月15日（土）午前（10:00～12:30予定）

【自由論題】

自由論題1 現代中国の国家と社会

司会兼討論：滝口太郎（東京女子大学）

報告1：杜崎群傑（中央大学大学院）

「中国共産党の市レベルにおける統治の正統性調達過程
——1949年開催の第1期石家庄市人民代表大会を中心に——」

報告2：相川泰（鳥取環境大学）

「中国における『下から』の環境ガバナンスの可能性
——自然の友上海グループの事例を中心に——」

報告3：范丹（筑波大学大学院）

「中国内陸農村における非農業就業パターン「不離土不離郷」
—四川省の調査に基づいて—」

討論：中岡まり（常磐大学）

自由論題2 東南アジアにおける民主化と社会運動

司会：金子芳樹（獨協大学）

報告1：伊賀司（神戸大学）

「マレーシアにおける競争的権威主義体制の動搖
—オルタナティブ・メディアとレフォルマシ世代の観点からのアプローチ」

報告2：山口健介（東京大学）

「タイにおけるローカルな規制とグローバルなNGOネットワーク：マ普タ普ット公害訴訟をめぐる意思決定」

報告3：長谷川拓也（筑波大学大学院）

「地方分権化後のインドネシアにおけるエリート間競争の激化とポピュリスト的な政策の出現：スマトラ州を事例として」

討論：永井史男（大阪市立大学）

山本信人（慶應義塾大学）

自由論題3 グローバル経済の中のアジア諸国

司会兼討論：佐藤幸人（アジア経済研究所）

報告1：岸本千佳司（国際東アジア研究センター）

「中台経済連携強化と台湾のビジネスモデルへの影響
—『両岸経済協力枠組み協定』（ECFA）との関連で—」

報告2：范云涛（亞細亞大学）

「中国WTO加盟10周年の検証：コンプライアンスおよびグローバル化への法制変容」

報告3：上池あつ子／西村幸子（甲南大学／同志社大学）

「WTOのサービス貿易に関する一般協定（GATS）と医療ツーリズム—インドを事例として—」

討論：美野久志（関西学院大学）

自由論題4 アジアの経済成長と外国資本

司会兼討論：丸川知雄（東京大学）

報告1：上田曜子（同志社大学）

「日本の直接投資とローカル企業の形成：タイ自動車産業の例」

報告2：中岡深雪（北九州市立大学）

「中国における住宅金融の機能と発展の方向性」

報告3：劉曙麗（早稲田大学大学院）

「中国における日本企業の収益性及び決定要因—中華系・その他の外資企業との比較を中心に—」

討論：穴沢眞（小樽商科大学）

【分科会】

第1分科会 インドの民主主義－制度と実体－

司会：堀本武功（尚美学園大学）

報告1：伊豆山真理（防衛研究所）

「インドのテロ防止法（POTA）における個人の権利、国家安全保障とマイノリティ・コミュニティ」

報告2：木村真希子（立教大学）

「『紛争解決』と州政治における暴力」

報告3：中溝和弥（京都大学）

「少数派と暴力」

討論：近藤則夫（アジア経済研究所）

第2分科会 東アジア秩序の将来と中国の役割

司会兼討論：高木誠一郎（日本国際問題研究所）

報告1：益尾知佐子（九州大学）

「現代中国外交の『穩歩』『急進』と東アジア秩序——中越関係の動向を手がかりに」

報告2：浅野亮（同志社大学）

「東アジア秩序形成における中国の軍事力の役割」

報告3：大橋英夫（専修大学）

「中国経済の内需転換と東アジア」

討論：横井和彦（同志社大学）

◆10月15日（土）午後（14：30～17：45予定）

国際シンポジウム 新興大国・中国とインドの経済発展:政府・市場・企業

* 同時通訳付き: 英語 ⇄ 日本語、中国語 ⇄ 日本語

司会: 厳善平 (同志社大学)

報告1: アラダナ・アガルワル (インド・デリー大学)

「インドの経済特区と経済発展」

報告2: 吳柏均 (中国・華東理工大学)

「中国の民営企業と経済発展」

報告3: 宮島良明 (北海学園大学)

「中国とインドの台頭による東アジア経済へのインパクト—域内貿易の拡大と貿易構造の変化」

討論: 中兼和津次 (東京大学名誉教授)

絵所秀紀 (法政大学)

張樂天 (中国・復旦大学)

◆10月16日 (日) 午前 (10:00~12:30予定)

【自由論題】

自由論題5 東アジアの国家と社会の歴史的考察

司会: 家近亮子 (敬愛大学)

報告1: 潘吉玲 (早稲田大学大学院)

「大正期「社会の発見」論と中国論—1920年代 (国民革命期を除き) の橋樸を例として」

報告2: シナン・レヴェント (早稲田大学大学院)

「日本の回教政策と中央アジア横断鉄道論からみる世界新秩序構想の再考」(9/27差し替え)
(9/27差し替え)

報告3: 木下恵二 (慶應義塾大学)

「新疆における盛世才政権の民族政策の形成と破綻」

報告4: 鄭榮蘭 (早稲田大学大学院)

「戦後韓国における対日文化政策の変遷と東アジアの文化交流」

討論: 平野健一郎 (早稲田大学)

川島真 (東京大学)

自由論題6 東アジアにおける国家と社会運動

司会兼討論: 菱田雅晴 (法政大学)

報告1: 石塚迅 (山梨大学)

「民主政と違憲審査制—台湾の司法院大法官会議の事例を検討しつつ—」

報告2: 吳茂松 (慶應義塾大学)

「現代中国における維權運動の定義とその様相」論文追加資料

報告3: 山岸健太郎 (中京大学)

「中国の人権状況と国際人権論議—国連における動きを中心に」

討論: 熊龍雲 (山梨学院大学)

自由論題7 権力移行とアジアの政治経済

司会兼討論: 大矢根聰 (同志社大学)

報告1: 張雲 (新潟大学)

"Debating the Decline of U.S. Power" (英語報告)

報告2: 岡部恭宜 (JICA研究所)

「韓国とタイの金融再建とリーマンショックの影響—金融システムの経路依存性」

報告3: 吉野文雄 (拓殖大学)

「ASEAN統合構想(IAI)の効果」

討論: 石川幸一 (亜細亞大学)

自由論題8 アジアの企業と経済成長

司会: トラン・ヴァン・トゥ (早稲田大学)

報告1 : Phalla Mot (早稲田大学大学院)

"Opportunity Recognition and Development of Cambodian Entrepreneurs: the Case Study" (英語報告)

報告2 : 奥田英信 (一橋大学)

「政府所有が資本構造と収益性に与える影響 : 3SLS によるベトナム上場企業の分析」

報告3 : 岩崎えり奈 (共立女子大学)

(共同報告 : 柏木健一 (筑波大学) 、 加藤博 (一橋大学))

「経済のグローバル化とエジプト繊維産業」

討論 : 根岸祥子 (同志社大学)

苅込俊二 (早稲田大学大学院)

【分科会】

第3分科会 グローバル化する医療とアジア

司会 : 清水一史 (九州大学)

報告1 : 真野俊樹 (多摩大学)

「医療のグローバル化とメディカルツーリズムにおける論点」 論文追加資料

報告2 : 川端隆史 (東京外国語大学)

「マレーシアのニッチ戦略～メディカル・ツーリズム振興策を事例にした考察～」

報告3 : 小野真由美 (早稲田大学)

「日本人の国際退職移住・ロングステイツーリズム : マレーシアの事例からみるケアを求める国際移動への展開」

討論 : 河森正人 (大阪大学)

◆10月16日 (日) 午後 (14:00~16:30)

共通論題Ⅰ 中国共産党成立90周年 毛沢東の実像・虚像・残像——いくつかの評伝によせて

司会兼討論 : 高橋伸夫 (慶應義塾大学)

報告1 : 加々美光行 (愛知大学)

「私的生活と公的政治の統一把握の方法－共産党成立90周年に毛沢東評価における欠落を考える」

報告2 : 天児慧 (早稲田大学)

「『毛沢東論』再検証——多様化する情報・アプローチの中で」

報告3 : 大沢武彦 (国立公文書館)

「毛沢東イメージの現在－ユン・チアン、ジョン・ハリディ『マオ－誰も知らなかつた毛沢東』を中心」

討論 : 唐亮 (早稲田大学)

共通論題Ⅱ 地域政治の運動 : 中東と東アジア

司会 : 阿部茂行 (同志社大学)

報告1 : 内藤正典 (同志社大学)

「中東反乱は民主化をもたらすのか？」

報告2 : 滝田豪 (京都産業大学)

「中東革命と中国」

討論 : 加藤千洋 (同志社大学)

渡辺靖 (慶應義塾大学)

同志社大学アジア政経学会全国大会実行委員会

実行委員長 : 浅野亮 実行委員 : 厳善平、毛利亞樹

<大会会場の所在地・連絡先> 同志社大学 新町キャンパス

602-0047 京都市上京区新町今出川上ル近衛殿表町159-1

**The 2011 Convention of
the Japan Association for Asian Studies (JAAS)
15th (Saturday)-16th (Sunday) October 2011
Doshisha University**

◆October 15 (Saturday)
Morning Sessions (10 : 00~12 : 30)

Session 1: State and Society in China

Chair and Discussant	TAKIGUCHI, Taro (Tokyo Woman's Christian University)
Speakers	MORISAKI, Gunketsu (Chuo University) “The Process of Chinese Communist Party Procuring the Legitimacy of Sovereignty at the City Level : Focusing on the First People's Congress of Shijiazhuang City in 1949”
	AIKAWA, Yasushi (Tottori University of Environmental Studies) “Possibility of “Bottom-up” Environmental Governance in China”
	FAN Dan (University of Tsukuba) “The Part-time Working Pattern as Without leaving agriculture and the village in inland areas of China”
Discussant	NAKAOKA, Mari (Tokiwa University)

Session 2: Democratization and Social Movement in Southeast Asia

Chair	KANEKO, Yoshiki (Dokkyo University)
Speakers	IGA, Tsukasa (Kobe University) “The beginning of the regime transition in Malaysia –Two approaches from the alternative media and <i>Reformasi</i> generation”
	YAMAGUCHI, Kensuke (The University of Tokyo) “Local Regurations and Global NGO Networks: Map Ta Phut Pollution Case”
	HASEGAWA, Takuya (University of Tsukuba) “Intensified Electoral Competition and the Changing Incumbent Behavior in Decentralized Indonesia: A Case Study of South Sumatera Province”
Discussants	NAGAI, Fumio (Osaka City University)

	YAMAMOTO, Nobuto (Keio University)
--	------------------------------------

Session 3: Asian Economics in the Tide of Globalization

Chair and Discussant	SATO, Yukihito (Institute of Developing Economies)
Speakers	<p>KISHIMOTO, Chikashi (The International Centre for the Study of East Asian Development)</p> <p>“Strengthening of China-Taiwan economic linkage and its impact on Taiwan business model: in connection with “Economic Cooperation Framework Agreement (ECFA)” ”</p>
	<p>FAN Yun Tao (Asia University)</p> <p>“Empirical Analysis on China’s Economic Legal System during China’s entering WTO (2001-2011)——The Dynamism of Compliance and Globalization”</p>
	<p>KAMIIKE, Atsuko／NISHIMURA, Sachiko (Konan University／Doshisha University)</p> <p>“Medical Tourism under WTO’s General Agreement on Trade in Services : a case study of India”</p>
Discussant	MINO, Hisashi (Kwansei Gakuin University)

Session 4: Economic Growth and Foreign Investment in Asia

Chair and Discussant	MARUKAWA, Tomoo (The University of Tokyo)
Speakers	<p>UEDA, Yoko (Doshisha University)</p> <p>“Japanese FDI and the formation of local suppliers: the case of automobile industry in Thailand”</p>
	<p>NAKAOKA, Miyuki (The University of Kitakyushu)</p> <p>“Function and development of housing finance in China”</p>
	<p>LIU shuli (Waseda University)</p> <p>“What determines the profitability of Japanese direct investment in China – comparative analysis with other foreign multinationals”</p>
Discussant	ANAZAWA, Makoto (Otaru University of Commerce)

Sectional Meeting 1: Indian Democracy – Institution and Practice –

Chair	HORIMOTO, Takenori (Shobi University)
Speakers	IZUYAMA, Marie (The National Institute for Defense Studies) “Anti-Terrorism in India : Human Rights, National Security and Politics among Communities”
	KIMURA, Makiko (Rikkyo University) “Conflict Resolution” and Violence in State Politics”
	NAKAMIZO, Kazuya (Kyoto University) “Minority and Violence”
Discussant	KONDO, Norio (Institute of Developing Economies)

Sectional Meeting 2: Emerging Order in East Asia and China

Chair and Discussant	TAKAGI, Seiichiro (JIIA)
Speakers	Chisako T. MASUO (Kyushu University) "Moderate vs. Radical in Chinese Foreign Policy Today: Implications for a New East Asian Order"
	ASANO, Ryo (Doshisha University) "Role of China's Military Power in the Emerging Order in East Asia"
	OHASHI, Hideo (Senshu University) "Rebalancing Chinese Economy and Its Impact on East Asia"
Discussant	YOKOI, Kazuhiko (Doshisha University)

◆October 15 (Saturday)

Afternoon Sessions (14 : 30~17 : 45)

International Symposium:

Rising China and India: Government, Market and Enterprise

Chair	Shanping Yan (Doshisha University)
Speakers	Aradhna Aggarwal (University of Delhi, India) "Strategising of SEZs: China vis-à-vis India"
	Wu Baijun (East China University of Science and Technology, China) "The Private Enterprise and Economic Growth in China"
	MIYAJIMA, Yoshiaki (Hokkai Gakuen University, Japan)

	"The Influence of Chinese and Indian Economic Growth for East Asian Countries: Increasing of the Intra-Regional Trade and Changing of the Trade Structure"
Discussants	NAKAGANE, Katsuji (Professor of Emeritus, The University of Tokyo)
	ESHO, Hideki (Hosei University)
	Zhang Letian (Fudan University, China)

◆October 16 (Sunday)

Morning Sessions (10 : 00~12 : 30)

Session 5: Historical Studies of State and Society in East Asia

Chair	IECHIKA, Ryoko (Keiai University)
Speakers	PAN Jilung (Waseda University) "Discovery of Society" and the Views on China"
	Sinan LEVENT (Waseda University) "Reconsideration on the Doctrine of the New World Order by Axis Allies from the Standpoint of the Japanese Imperial Railway Envisagement Crossing through Central Asia and Islam Policy"
	KINOSHITA, Keiji (Keio University) "Formation and Failure of National Policies of Sheng Shicai Regime in Xinjiang"
	Youngran Chung (Waseda University) "Cultural Policies of South Korea toward Japan in post-war and Cultural Exchange in East Asia"
Discussants	HIRANO, Kenichiro (Waseda university)
	KAWASHIMA, Shin (The University of Tokyo)

Session 6: State and Social Movement in East Asia

Chair and Discussant	HISHIDA, Masaharu (Hosei University)
Speakers	ISHIZUKA, Jin (University of Yamanashi) "Examining Cases on Democracy and Judicial Review in Taiwan"
	WU Maosong (Keio University)

	“Definition and aspect of the right protection (Weiquan) movement in contemporary China”
	YAMAGISHI, Kentaro (Chukyo University) “The changes of argument about China's human rights question in the United Nations”
Discussant	XIONG Dayun (Yamanashi Gakuin University)

Session 7:Power Transition and Political Economy in Asia

Chair and Discussant	OYANE, Satoshi (Doshisha University)
Speakers	ZHANG Yun (Niigata University) “Debating the Decline of U.S. Power” (English)
	OKABE, Yasunobu (JICA Research Institute) “Financial Restructuring and Impact of Lehman Shock in Korea and Thailand: Path Dependence of Financial System”
	YOSHINO, Fumio (Takushoku University) “Effect of the Initiative for ASEAN Integration (IAI)”
Discussant	ISHIKAWA, Kouichi (Asia University)

Session 8: Entrepreneurship and Economic Growth in Asia

Chair	TRAN van Tho (Waseda University)
Speakers	Phalla Mot (Waseda University) “Opportunity Recognition and Development of Cambodian Entrepreneurs: the Case Study”
	OKUDA, Hidenobu (Hitotsubashi University) “How does state ownership affect capital structure and firm value? : 3SLS estimation analysis of Vietnamese listed companies”
	IWASAKI, Erina／KASHIWAGI, Kenichi／KATO, Hiroshi (Kyoritsu Women's University／University of Tsukuba／Hitotsubashi University) “Globalization and Textile Industry in Egypt”
Discussants	NEGISHI, Shoko (Doshisha University)
	KARIKOMI, Syunji (Waseda University)

Sectional Meeting 3: Globalization of medical services and Asia

Chair	SHIMIZU, Kazushi (Kyushu University)
Speakers	MANO, Toshiki (Tama University) “Globalization in medical field and medical tourism”
	KAWABATA, Takashi (Tokyo University of Foreign Studies) “Niche market strategy of Malaysia: a policy study on medical tourism”
	ONO, Mayumi (Waseda University) “Japanese international retirement migration and long-stay tourism: Emerging international mobilities for care in the case of Malaysia”
Discussant	KAWAMORI, Masato (Osaka University)

◆October 16 (Sunday)

Afternoon Sessions (14 : 00～16 : 30)

Plenary Session I

Competing Images of Mao Zedong: The Relevance of New Biographies

Chair and Discussant	TAKAHASHI, Nobuo (Keio University)
Speakers	KAGAMI, Mitsuyuki (Aichi University) “The New Method of Unified Understanding On The Wide Gap between Private Physical Life and Public Political Activity Of Mao-zedong :A Thinking About Lack Of Evaluation Of Mao-zedong On The 90th Anniversary Of Founding Of CCP”
	AMAKO, Satoshi (Waseda University) “Reconsidering the argument about Mao ZeDong among diversifying information s and approaches”
	OOSAWA, Takehiko (National Archives of Japan) “Current State of Mao Zedong's Images: Focusing on Mao: The Unknown Story”
Discussant	TANG, Liang (Waseda University)

Plenary Session II

Inter-regional Dynamics between Middle East and East Asia

Chair	ABE, Shigeyuki (Doshisha University)
-------	--------------------------------------

Speakers	NAITO, Masahiro (Doshisha University) "Will the revolts in the Middle East bring democracy?"
	TAKIDA, Go (Kyoto Sangyo University) "The Middle East revolution and China"
Discussants	KATO, Chihiro (Doshisha University)
	WATANABE, Yasushi (Keio University)

アジア政経学会2012年度全国大会プログラム

アジア政経学会員の皆さんへ

会員各位におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。さて2012年度全国大会は、関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパスで開催されることになりました。関西学院大学関係者一同、みなさまのお越しを心よりお待ちしております。大会会場となるG号館は、2014年に125周年を迎える本学の校舎としては比較的新しいのですが、近代建築家ウィリアム・メレル・ヴォーリズの手によるスペニッシュ・ミッション・スタイルの本学キャンパスとの一体感を維持し、赤色の素煉瓦とクリーム色のスタッコ壁、連続アーチを特徴とする校舎です。

今回も自由論題や自由応募分科会に多数の興味深い応募をいただきました。また研究企画委員会の方で会員の皆様のご協力をいただきながらいくつかの分科会を企画いたしました。共通論題では北朝鮮のミサイルや核の問題をめぐる国際社会の対応について「北朝鮮問題と国際社会」、経済危機を克服したのち多額の対外資産を蓄積するに至ったアジアの金融の課題を探る「金満アジアの課題」、国際シンポジウムではシンガポール、台湾、アメリカから日中関係の専門家をお招きして「1972年は日中関係に何をもたらしたか？」をテーマに討議します。会員の皆様、万障お繰り合わせの上、ぜひ秋の西宮へ足をお運びください。

日程：2012年10月13日（土）・14日（日）

会場：関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス

アクセス：阪急電鉄今津線「甲東園」駅または「仁川」駅下車徒歩12分。

*JR新大阪経由でお越しの場合は、JR西宮駅下車、阪急バス「甲東園」行（所要時間15分、「関西学院前」下車）のご利用が便利かと思います。また、学内に駐車スペースはございませんので、公共交通機関をご利用ください。

主催・アジア政経学会

関西学院大学アジア政経学会全国大会実行委員会

実行委員長：伊藤 正一 実行委員：平岩 俊司 三宅 康之 重政 公一 志甫 啓

大会会場の所在地・連絡先

関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1番155号

電話:0798-54-6072 FAX:0798-54-6082 (国際学部・平岩)

10月13日（土）

9:30 受付開始 (G号館玄関ホール)

10:00-12:30 分科会・自由論題 *

12:30-14:00 評議員会・理事会 *

14:00-14:30 総会 (G号館301教室)

14:30-17:30 共通論題1・分科会 *

18:00-20:00 懇親会 (関西学院会館レセプションホール風の間) : 一般4,000円、院生3,000円

10月14日（日）

8:30 受付開始 (G号館玄関ホール)

9:00-11:30 分科会・自由論題 *

12:15-14:45 分科会・自由論題 *

15:00-17:30 共通論題2・国際シンポジウム *

*各セッションの使用教室は当日配布する教室案内でお知らせします。

実行委員会からのご連絡

1. 学会費の納入について
今年度の全国大会では10月13日（土）、14日（日）の両日にわたり会場受付にて学会財務担当が学会費の納入を受け付けます。
2. 昼食と休憩所について
13日の昼食は、キャンパス内の「学生食堂」が利用可能です。また、最寄り駅の甲東園駅、仁川駅には多数の飲食店があり、大学周辺にも多少の飲食店はあります。会場内に休憩スペースを用意します（当日配布する教室案内でお知らせします）のでお使いください。
3. お弁当（予約販売）について
 - 今回は10月14日のみ、予約販売（1,000円お茶付）させていただきます。希望される方は、出欠アンケートにてご予約ください。
 - 予約された方には、大会受付時にお支払をお願いし、その際に引換券をお渡しします。14日11時30分から14時の間、受付において、引換券と交換にてお弁当をお受け取りいただけます。
 - なお、予約をされていない方への販売は、キャンセルが出た場合のみとさせていただきます。
4. 10月14日（日）国際シンポジウムについて
ご希望の方に、同時通訳のレシーバーをご用意しております。レシーバー受け渡しの際に、お名刺等ご身分を証明できるものをお預かりすることを考えておりますので、予めご了承ください。レシーバーを紛失いたしますと、2万1千円の課金が生じます。詳細は当日改めてご案内を差し上げたいと存じますが、大会運営の経費削減のため、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。
5. 託児室の設置
9月30日までに申し込みはありませんでしたので今回は設置いたしません。

◆10月13日（土）10:00-12:30 分科会・自由論題

【分科会1 キャッチアップ再考】

司会：佐藤幸人（アジア経済研究所）

報告1：佐藤創（アジア経済研究所）

キャッчアップ再考—アジアにおける鉄鋼業発展プロセスの検討から

報告2：伊藤信悟（みずほ総合研究所）

キャッチアップの天井を超える条件—台湾液晶パネル産業を事例に

報告3：小井川広志（関西大学）

マレーシアのキャッチアップ工業化—そのリアルオプション的理解

討論：川端望（東北大学）・赤羽淳（横浜市立大学）

【分科会2 中国とアフリカをめぐる国際関係】

司会：松田康博（東京大学）

報告1：前田宏子（P H P 総研）

中国のアフリカ外交—援助と内政不干渉をめぐる議論

報告2：山岸健太郎（中京大学・非常勤）

国連安保理におけるアフリカ問題と中国

討論：浅野豊美（中京大学）・渡辺紫乃（埼玉大学）

【自由論題1 韓国の経済と日韓関係】

司会兼討論：深川由起子（早稲田大学）

報告1：金仁仙（早稲田大学大学院）

韓国財閥の成長と企業イメージ形成に関する一考察

報告2：鄭榮蘭（早稲田大学大学院）

日韓文化レベルの交流と相互認識に関する一考察

報告3：金秉基（滋賀大学）

日韓広域経済圏形成による地域の産業振興と環境保全

討論：奥田聰（アジア経済研究所）

【自由論題2 中国の社会団体とローカル政治】

司会兼討論：三宅康之（関西学院大学）

報告1：小嶋華津子（慶應義塾大学）

中国社会団体のネットワーク構造に関する一考察

報告2：黄媚（筑波大学・非常勤）

業界ガバナンスにおける国家・社会関係の変化—「中国社会団体調査」二次調査の比較分析

報告3：中岡まり（常磐大学）

「成功した」選挙と党の支配の正当性－2011年北京市区人代直接選挙を例に

討論：園田茂人（東京大学）

【自由論題3 東アジアの金融とエネルギー（終了時間11:40）】

司会兼討論：大橋英夫（専修大学）

報告1：徐明玉（創価大学学院）

シェールガスの開発と増加による東アジアのLNG市場の構造変化

報告2：岡本至（文京学院大学）

東アジア金融統合と民主制度・人権

討論：小原篤次（長崎県立大学）

◆10月13日（土）14:30-17:30 共通論題1・分科会

【共通論題1 北朝鮮問題と国際社会】

司会兼討論：小此木政夫（九州大学）

報告1：平岩俊司（関西学院大学）

新体制北朝鮮の対外姿勢

報告2：伊豆見元（静岡県立大学）

米国にとっての北朝鮮問題

報告3：劉江永（清華大学）

中国にとっての北朝鮮問題

報告4：淺田正彦（京都大学）

北朝鮮の核問題と国連

【分科会3 南アジアとイスラーム—知的ネットワークと民衆運動】

司会：子島進（東洋大学）

報告1：小杉泰（京都大学）

イスラーム世界論から見た研究の射程と課題

報告2：山根聰（大阪大学）

国家とウンマの輪郭のすり合わせ—パキスタンとアフガニスタンをめぐるムスリムの議論

報告3：田辺明生（京都大学）

近代インドとイスラーム世界—分離独立をめぐる代表政治とトランサンショナルな民衆運動

討論：大石高志（神戸市外国語大学）

【分科会4 東南アジアにおけるアブラヤシ・プランテーション拡大の政治経済学—要因、構造、言説】

司会：永田淳嗣（東京大学）

報告1：林田秀樹（同志社大学）

マレーシア、インドネシアからのパーム油輸出について一仕向地、精製・加工形態の変化にみる需要増の要因

報告2：岩佐和幸（高知大学）

アグリビジネスのグローバル化とパーム油産業の構造変化

報告3：岡本正明（京都大学）

アブラヤシ栽培をめぐる2つの正義とその相剋

討論：加納啓良（東京大学名誉教授）

◆10月14日（日）9:00-11:30 分科会・自由論題

【分科会5 中国の内政と外交の相互連関—文革後期から改革開放にかけての政治過程】

司会兼討論：益尾知佐子（九州大学）

報告1：八塚正晃（日本学術振興会特別研究員）

文革後期の中国における「对外開放」をめぐる政治過程

報告2：李彦銘（フェリス女学院・非常勤）

宝山製鉄所の決定、中断と対日輸入ブームの変容—ポスト毛沢東期における对外経済政策とその国内基礎から

報告3：毛利亜樹（同志社大学）

変動する海洋法秩序における中国の安全保障

討論：高原明生（東京大学）

【自由論題4 アジアの金融】

司会兼討論：渡邊真理子（アジア経済研究所）

報告1：二階堂有子（武蔵大学）

Determinants of Access to Institutional Credit for Small Enterprises in India [J]

報告2：奥田英信（一橋大学）

カンボジア主要銀行の経営と今後の課題
—DEAによる効率性と技術変化の分析

報告3：山口昌樹（山形大学）

タイにおける関連融資—その変動要因と機能

討論：播磨谷浩三（立命館大学）

【自由論題5 越境する企業】

司会兼討論：駒形哲哉（慶應義塾大学）

報告1：岸本千佳司（国際東アジア研究センター）

中国ファクター活用による台湾企業のブランド推進に関する研究

報告2：水岡不二雄（一橋大学）

英植民地統治下の香港における地下鉄計画と民族闘争、そして日本企業 [J]

報告3：森澤恵子（大阪市立大学）

フィリピンの経済発展とICTサービス産業—包括的成長論とGVCアプローチから

討論：塩出浩和（城西国際大学）

【自由論題6 台頭する中国】

司会兼討論：唐亮（早稲田大学）

報告1：徐涛（会員）

現代中国思想における東アジアの視座

報告2：張雲（新潟大学）

Reviewing American Intelligentsia's Perceptions of China's Rise in the Past Two Decades [E]

報告3：土屋貴裕（防衛大学校）

中国における軍の統制—2つの軍政：政治と財務の視点から

討論：茅原郁生（拓殖大学名誉教授）

◆10月14日（日）12:15-14:45 分科会・自由論題

【分科会6 現代アジア農村の課題—農家調査からの視点】

共催：関西開発ミクロ経済学研究会

司会：梶谷懐（神戸大学）

報告1：伊藤高弘（広島大学）

教育の期待収益と教育投資—インド・ビハール州農村家計のデータを用いた分析より

報告2：栗田匡相（関西学院大学）

地理的脆弱性と生活水準格差—カンボジアコンポントム州農村調査データによる貧困の脆弱性分析

報告3：宝剣久俊（アジア経済研究所）

天候不順による農業生産ショックと農家の対処メカニズム—中国四川省農家パネル調査による実証分析

討論：山崎幸治（神戸大学）・厳善平（同志社大学）

【分科会7 マレーシア東方政策の30年—政策に対するレビューと提言】

司会：川端隆史（東京外国语大学アジアアフリカ言語文化研究所）

報告1：鈴木絢女（福岡女子大学）

日・マレーシア外交関係の30年—東方政策から「すれ違い」へ

報告2：穴沢眞（小樽商科大学）

東方政策が日本とマレーシアの経済関係に与えたインパクト

報告3：篠崎香織（北九州市立大学）

「新経済政策」におけるキャリアパスと東方政策

討論：山本博之（京都大学）

【自由論題7 東南アジア・南アジア社会】

司会兼討論：水野広祐（京都大学）

報告1：瀬戸裕之（京都大学）

ラオス北部にみる中国企業のゴム植林と結合した高地民の移住—ポンサリー県クヴァー郡の事例を中心

報告2：佐々木俊介（東京大学大学院）・荒木徹也（東京大学）

スラム社会内部での呼び分けに基づくスカベンジャーの類型

報告3：和田一哉（東京大学大学院）

インドにおける雇用環境の変化と子供に対する教育投資—社会的分断の影響

討論：日野みどり（同志社大学）・宇佐美好文（東京大学）

【自由論題8 中国経済の転換（終了時間13:55）】

司会兼討論：佐々木信彰（関西大学）

報告1：徐涛（北海学園大学）

中国鉱工業における国家資本、民営資本ならびに外資の地殻変動（1998-2007年）

報告2：居来提・熱依木（神戸大学大学院）

新疆における農民収入と農業構造に関する分析

討論：矢野剛（京都大学）

【自由論題9 アジアの政治】

司会兼討論：永井史男（大阪市立大学）

報告1：岡部恭宜（JICA研究所）

国際ボランティア活動の政治的起源—青年海外協力隊を中心とした国際比較

報告2：外山文子（京都大学大学院）

タイ政治家の汚職—汚職定義の拡大と汚職批判

報告3：田中剛（大阪教育大学・非常勤）

戦後台湾におけるモンゴル人社会の形成と政治的動向

討論：北山俊哉（関西学院大学）・吉田豊子（京都産業大学）

◆10月14日（日）15:00-17:30 共通論題・国際シンポジウム

【共通論題2 金満アジアの課題】

司会：鷺尾友春（関西学院大学）

報告1：高阪章（関西学院大学）

「東アジア型金融リンクージ・モデル」はあだ花か

報告2：曾根康雄（日本大学）

中国の過剰貯蓄と対外投資

報告3：清水聰（日本総合研究所）

アジア金融部門の課題と域内金融協力

討論：金京拓司（神戸大学）・三重野文晴（京都大学）

【国際シンポジウム What does '1972' mean to the Sino-Japanese relations?】

共催：東京大学社会科学研究所現代中国研究拠点

司会：高木誠一郎（日本国際問題研究所）

報告1：Lam Peng Er（藍平兒）（国立シンガポール大学）

“Sino-Japanese relations in the 21st century: A Southeast Asian perspective”

報告2：Yang Daqing（楊大慶）（ジョージワシントン大学）

“The 1972 Sino-Japanese Diplomatic Normalization in Historical Perspective”

報告3：Lin Cheng-yi（林正義）（中央研究院欧米研究所）

“Lingering Territorial Dispute and Taiwan-Japan-China Relations”

討論：井上正也（香川大学）・関山健（明治大学）

使用言語：英語・日本語（同時通訳つき）

注：[J]は口頭発表が日本語で、[E]は英語で行われることを意味します。

The 2012 Convention of the Japan Association for Asian Studies (JAAS)

Date: October 13-14, 2012

Venue: Nishinomiya Uegahara Campus, Kwansei Gakuin University

Access: Kotoen station or Nigawa station, Hankyu Railway Imazu Line for details.

All Presentations except for those which have [E] after their titles will be presented in Japanese. [E] indicates that the presentation will be made in English. The original titles in Japanese were translated by the Conference Organizing Committee (COC) of JAAS.

October 13 (Saturday)

Morning Sessions (10:00-12:30)

Panel 1 'Catch-Up' Revisited

Chair: Yukihito SATO (Institute of Developing Economies)

Speaker 1: Hajime SATO (Institute of Developing Economies)

"Reconsidering 'Catch-Up': Based on the Study of the Development Process of Asian Iron and Steel Industries"

Speaker 2: Shingo ITO (Mizuho Research Institute)

"The Conditions to Overcome the Limitation of 'Catching-Up': The Case of Taiwanese LCD Panel Industry"

Speaker 3: Hiroshi OIKAWA (Kansai University)

"Malaysia's Catch-Up Industrialization: An Interpretation based on Real Options"

Discussants: Nozomu KAWABATA (Tohoku University)/Jun AKABANE (Yokohama City University)

Panel 2 International Relations related to China and Africa

Chair: Yasuhiro MATSUDA (University of Tokyo)

Speaker 1: Hiroko MAEDA (PHP Research Institute)

"China's Diplomacy with Africa: Discussions on Aid and Non-interference"

Speaker 2: Kentaro YAMAGISHI (Chukyo University)

"Issues on Africa in the United Nations Security Council and China"

Discussants: Toyomi ASANO (Chukyo University)/Shino WATANABE (Saitama University)

Session 1 Korean Economy and Japan-Korea Relations

Chair: Yukiko FUKAGAWA (Waseda University)

Speaker 1: Insun KIM (Waseda University)

"The Development of Korean Chaebols and the Formation of Corporate Image"

Speaker 2: Youngran JEONG (Waseda University)

"Interactions and Mutual Perceptions between Korea and Japan in the Cultural Sphere"

Speaker 3: Byoungki KIM (Shiga University)

"Local Industry Development and the Preservation of the Environment by Creating a Regional Economic Zone between Japan and Korea"

Discussant: Satoru OKUDA (Institute of Developing Economies)

Session 2 Social Groups and Local Politics in China

Chair: Yasuyuki MIYAKE (Kwansei Gakuin University)

Speaker 1: Kazuko KOJIMA (Keio University)

"A Study on the Structure of Networks between Social Groups in China: A Study based on the Social Group Survey in China, 2009-2011"

Speaker 2: Mei HUANG (Tsukuba University)

“Changes in the Relationship between the State and the Society in the Governance of Industrial Associations: A Comparative Analysis of the Second Social Group Survey in China”

Speaker 3: Mari NAKAOKA (Tokiwa University)

“The Success of the Election and the Legitimacy of the Rule by the Communist Party: A Case Study of the Direct Election of the People’s Delegates in Beijing, 2011”

Discussant: Shigeto SONODA (University of Tokyo)

Session 3 Finance and Energy in East Asia

Chair: Hideo OHASHI (Senshu University)

Speaker 1: Myongok SEO (Soka University)

“The Structural Changes of the LNG Market in East Asia Caused by the Development and Increase of Shale Gas”

Speaker 2: Itaru OKAMOTO (Bunkyo Gakuin University)

“The Financial Integration of East Asia and the Democratic System”

Discussant: Atsuji OBARA (University of Nagasaki)

October 13 (Saturday)

Afternoon Sessions (14:30-17:30)

Plenary Session I The North Korea Problem and the International Community

Chair: Masao OKONOGI (Kyushu University)

Speaker 1: Shunji HIRAIWA (Kwansei Gakuin University)

“The Diplomatic Attitude of North Korea’s New Regime”

Speaker 2: Hajime IZUMI (University of Shizuoka)

“The North Korea Problem for the United States”

Speaker 3: Jiangyong LIU (Tsinghua University)

“The North Korea Problem for China” (preliminary title)

Speaker 4: Masahiko ASADA (Kyoto University)

“North Korea’s Nuclear Issue and the United States”

Panel 3 South Asia and Islam: Intelligent Network and People’s Movement

Chair: Susumu KOJIMA (Toyo University)

Speaker 1: Yasushi KOSUGI (Kyoto University)

“The Scope and Agenda of Research Viewed from Islamic World Research”

Speaker 2: So YAMANE (Osaka University)

“The Integration of the Outlines of the State and Umma: Muslim’s Discussions on Pakistan and Afghanistan”

Speaker 3: Akio TANABE (Kyoto University)

“Modern India and the Islamic World: Representative Politics regarding Segregation and People’s Movements across Nations”

Discussant: Takashi OISHI (Kobe City University of Foreign Studies)

Panel 4 The Political Economy of the Expansion of Oil Palm Plantations in South East Asia: Its Cause, Structure, and Discourse

Chair: Junji NAGATA (University of Tokyo)

Speaker 1: Hideki HAYASHIDA (Doshisha University)

“Export of Palm Oil from Malaysia and Indonesia: The Reason of the Rise of Demand viewed from Export Destinations and the Forms of Refining and Processing”

Speaker 2: Kazuyuki IWASA (Kochi University)

“The Globalization of Agribusiness and the Structural Changes in the Palm Oil Industry”

Speaker 3: Masaaki OKAMOTO (Kyoto University)

“The Contradiction between Two Kinds of Justice regarding Oil Palm Plantations”

Discussant: Hiroyoshi KANO (Professor Emeritus, University of Tokyo)

October 14 (Sunday)

Morning Sessions (9:00-11:30)

Panel 5 Interactions between Internal Politics and the Diplomacy of China: The Political Process since the End of the Cultural Revolution until Reform

Chair: Chisako MASUO (Kyushu University)

Speaker 1: Masaaki YATSUKA (JSPS)

“The Political Process during the Latter Half of the Cultural Revolution regarding the Open-door Policy 1971-1975”

Speaker 2: Yanming LI (Ferris University)

“Foreign Economic Policy and its Domestic Fundamentals during the Post-Mao Period: The Decision to Build ‘Baosteel’ and the Surge of Imports from Japan”

Speaker 3: Aki MORI (Doshisha University)

“China’s Security during the Changes in the Oceanic Law Regime: Gradualism and Radicalism in the 1970s”

Discussant: Akio TAKAHARA (University of Tokyo)

Session 4 Asian Finance

Chair: Mariko WATANABE (Institute of Developing Economies)

Speaker 1: Yuko NIKAIDO (Musashi University)

“Determinants of Access to Institutional Credit for Small Enterprises in India”

Speaker 2: Hidenobu OKUDA (Hitotsubashi University)

“The Management of Major Cambodian Banks and their Challenges: An Analysis of Efficiency and Technological Change Employing the DEA Method”

Speaker 3: Masaki YAMAGUCHI (Yamagata University)

“Relational Lending in Thailand: The Reason of its Changes and its Function”

Discussant: Kozo HARIMAYA (Ritsumeikan University)

Session 5 Firms Crossing Borders

Chair: Tetsuya KOMAGATA (Keio University)

Speaker 1: Chikashi KISHIMOTO (International Center for the Study of East Asian Development)

“A Study on the Promotion of Brands by Taiwanese Enterprises Utilizing Chinese Factors”

Speaker 2: Fujio MIUOKA (Hitotsubashi University)

“Social Struggle and International Capitalist Rivalry in the Mass Transit Railway Project in Colonial Hong Kong”

Speaker 3: Keiko MORISAWA (Osaka City University)

“Information and Communication Technology Service Industry and Philippine Economic Development: A Study based on Comprehensive Growth Theory and Global Value Chain Approach”

Discussant: Hirokazu SHIODE (Josai International University)

Session 6 China’s Rise

Chair: Liang TANG (Waseda University)

Speaker 1: Tao XU (Member of JAAS)

“East Asian Perspectives in Modern Chinese Thought”

Speaker 2: Yun ZHANG (Niigata University)

“Reviewing American Intelligentsia’s Perceptions of China’s Rise in the Past Two Decades” [E]

Speaker 3: Takahiro TSUCHIYA (National Defence Academy of Japan)

“The Control of the Military in China: Viewed from Political and Financial Regimes”

Ikuo KAYAHARA (Professor Emeritus, Takushoku University)

October 14 (Sunday)

Early Afternoon Sessions (12:15-14:45)

Panel 6 Asian Villages Today—Perspectives from Household Surveys

Co-Sponsored by the Kansai Development Micro-economics Study Group

Chair: Kai KAJITANI (Kobe University)

Speaker 1: Kyosuke KURITA (Kwansei Gakuin University)

“An Analysis of Vulnerability to Poverty in Rural Cambodia—Empirical Analysis based on Household Surveys in Compontom, Cambodia”

Speaker 2: Hisatoshi HOKEN (Institute of Developing Economies)

“Shocks on Agricultural Production Caused by Weather Anomalies and Peasants’ Strategy of Dealing with Shocks—Empirical Analysis based on Household Panel Survey in Sichuan Province, China”

Speaker 3: Takahiro ITO (Hiroshima University)

"Households' Investments on Education and the Subjective Value of Education in Rural India"

Discussant: Shaping YAN (Doshisha University)

Koji YAMAZAKI (Kobe University)

Panel 7 Thirty Years of Malaysia's "Look East" Policy: Review of the Policies and Recommendations

Chair: Takashi KAWABATA (Kyoto University)

Speaker 1: Ayame SUZUKI (Fukuoka Women's University)

"Thirty Years of Japan-Malaysia Diplomatic Relations: From 'Look East' Policy to Misperception"

Speaker 2: Makoto ANAZAWA (Otaru University of Commerce)

"The Impact of 'Look East' Policy on Japan-Malaysia Economic Relations"

Speaker 3: Kaori SHINOZAKI (Kitakyushu City University)

"Carrier Path under the 'New Economic Policy' and the 'Look East' Policy"

Discussant: Hiroyuki YAMAMOTO (Kyoto University)

Session 7 The Society of South East and South Asia

Chair: Kosuke MIZUNO (Kyoto University)

Speaker 1: Hiroyuki SETO (Kyoto University)

"Migration of Highland Dwellers in Northern Laos in Relation with Rubber Plantations by Chinese Firms: The Case of Kuva County, Phongsali Province"

Speaker 2: Shunsuke SASAKI and Tetsuya ARAKI (University of Tokyo)

"Classification of Scavengers based on the Definition within the Slums"

Speaker 3: Kazuya WADA (University of Tokyo)

"Changes in the Indian Labor Market and Investments for the Education of Children: The Influence of Social Separation"

Discussant: Midori HINO (Doshisha University)

Yoshifumi USAMI (University of Tokyo)

Session 8 The Transformation of Chinese Economy

Chair: Nobuaki SASAKI (Kansai University)

Speaker 1: Tao XU (Hokkai Gakuen University)

"Tectonic Shifts in the State Capital, Private Capital and Foreign Capital in the Chinese Industry, 1998-2007"

Speaker 2: Julaiti REYIMU (Kobe University)

"Peasant Income and Agricultural Structure in Xinjiang"

Discussant: Go YANO (Kyoto University)

Session 9 Asian Politics

Chair: Fumio NAGAI (Osaka City University)

Speaker 1: Yasunobu OKABE (JICA Institute)

"The Political Origin of International Volunteers: International Comparison with Japan's Overseas Cooperation Volunteers"

Speaker 2: Ayako TOYAMA (Kyoto University)

"Corruption of Thai Politicians: The Expansion of the Definition of Corruption and Criticisms against Corruption"

Speaker 3: Go TANAKA (Osaka Kyoiku University)

"The Formation of a Mongolian Community in Post-war Taiwan and its Political Situation"

Discussant: Toshiya KITAYAMA (Kwansei Gakuin University)

Toyoko YOSHIDA (Kyoto Sangyo University)

October 14 (Sunday)

Late Afternoon Sessions (15:00-17:30)

Plenary Session II The Problem for "Cash-Rich" Asia

Chair: Tomoharu WASHIO (Kwansei Gakuin University)

Speaker 1: Akira KOSAKA (Kwansei Gakuin University)

"An Abortive 'East Asian Financial Linkage Model'?"

Speaker 2: Yasuo SONE (Nihon University)

"China's Excess Savings and Outward Investments"

Speaker 3: Satoshi SHIMIZU (The Japan Research Institute)

"The Problem of Asian Financial Sector and Regional Financial Cooperation"

Discussant: Takuji KINKYO (Kobe University)

Fumiharu MIENO (Kyoto University)

International Symposium What does '1972' mean to the Sino-Japanese relations?

Co-Sponsored by the Contemporary China Research Base, Institute of Social Science, University of Tokyo

Chair: Seiichiro TAKAGI (The Japan Institute of International Affairs)

Speaker 1: Peng Er LAM (National University of Singapore)

"Sino-Japanese relations in the 21st century: A Southeast Asian perspective" [E]

Speaker 2: Daqing YANG (George Washington University)

"The 1972 Sino-Japanese Diplomatic Normalization in Historical Perspective" [E]

Speaker 3: Cheng-yi LIN (Institute of European and American Studies, Academia Sinica)

"Lingering Territorial Dispute and Taiwan-Japan-China Relations" [E]

Discussant: Masaya INOUE (Kagawa University)

Takashi SEKIYAMA (Meiji University)

2013年度アジア政経学会全国大会（6月15-16日）のご案内

アジア政経学会員の皆様

2013年度全国大会を6月15-16日（土・日）に立教大学（池袋キャンパス）にて開催いたします。

今年はアジア政経学会設立から60周年を記念する年にあたります。多くの先達が積み重ねてきた大切なアジア研究の歴史を継承し、その未来を探るべく、今回の大会でも意欲的な企画が準備されています。初日午後は設立60周年を記念する共通論題セッションを開催し、第1部では岡部達味名誉会員と渡辺利夫名誉会員による基調講演、続いて第2部ではパネルディスカッション「アジア研究における『ボーダー』の意味とその変化」を開催します。2日目午後は共通論題セッション「アジアの人口変動と経済・社会の変容」、並びに、海外からお招きした代表的なアジア研究者とともに学会設立60周年記念国際シンポジウム“Asian Studies beyond Borders : Where do we come from? Where are we going?”を開催します。

当日の会場は、15日（土）は5号館ですが、16日（日）は道路の反対側にある14号館に移動します。また、両日とも授業、サークル活動などと並行して大会を実施するため、会員の皆様にはご迷惑をお掛けすることと存じます。開催校としては、なるべくご不便のないように努めたいと思いますので、ご容赦いただければ幸いです。

何かご不明な点があれば、ご遠慮なく実行委員会までご連絡ください。

どうぞ奮ってご参加くださいますようお願い致します。立教大学（池袋キャンパス）でお待ちしております。

研究企画委員会・全国大会実行委員一同

■立教大学アジア政経学会全国大会実行委員会

実行委員長：竹中千春、実行委員：弘末雅士、舛谷鋭、豊田三佳、倉田徹

所在地：〒171-8501東京都豊島区西池袋3-34-1 立教大学 竹中千春研究室

■大会に関する問い合わせ先

*お問い合わせはできるかぎりE-mailでお願い致します。

大会実行委員会

〒171-8501東京都豊島区西池袋3-34-1 立教大学 竹中千春研究室

実行委員会からのお知らせ

1. 昼食と休憩所について

大会第1日目の昼食は、キャンパス内の「学生食堂」（5号館地下、第1食堂）および「セントポールズ会館」が利用可能です。また、立教通りから池袋にかけては飲食店やコンビニエンス・ストアが多数あります。なお、飲み物やお菓子を用意した休憩スペースを会場内に設けます。どうぞご利用ください。

2. 要旨集とフルペーパー

報告者のレジュメ（各1ページ）をまとめた大会要旨集を当日受付で配布します。また、自由論題のフルペーパーや共通論題の要旨は、5月下旬から6月初旬より順次学会のHP上で閲覧できるよう掲載します。フルペーパー閲覧の際に必要なIDとパスワードは会員限定でお伝えしています。

3. 参加を希望する会員の方々へ

会場セッティング等の参考にしますので、会員の方は別途お送りしている出欠アンケートにご回答の上、ご返送ください。手配の関係上、15日懇親会への参加希望は6月5日（水）、その他のセッションへの出欠は6月11日（火）を第二次締切とします。

4. 参加を希望する会員以外の方々へ

参加をご希望の方は、「お名前」「ご所属」「ご連絡先E-mail」「参加希望のセッション名」を明記の上、大会専用メールアドレスにお申込みください。こちらも手配の関係上、15日懇親会への参加希望は6月5日（水）、その他のセッションへの出欠は6月11日（火）を第二次締切とします。

5. 託児室の設置

申込の締切期日までにお申し込みがなかったため、この度の全国大会では託児室を設置しないこととなりました。

2013年度アジア政経学会全国大会 プログラム

開催日：2013年6月15日（土）・16日（日）

会場：

- 立教大学（池袋キャンパス：東京都豊島区西池袋3-34-1）15日5号館・16日14号館
- アクセス：JR各線・東武東上線・西武池袋線・東京メトロ丸ノ内線／有楽町線／副都心線「池袋駅」下車。西口より徒歩約7分。
- 路線図：
- 周辺道路図：
- キャンスマップ：

主催：一般財団法人アジア政経学会

共催：立教大学法学部、立教大学アジア地域研究所

第1日目：6月15日（土）

9:30 受付開始（5号館2階・5205教室）

10:00～12:30 自由論題セッション・分科会（5号館2・3階教室）

12:30～14:00 評議員会・理事会（12号館地下1階第3・4会議室）

14:00～14:30 会員総会（5号館1階5123教室）

14:30～17:45 共通論題（5号館1階5123教室）

18:30～20:00 懇親会（太刀川記念会館3階多目的ホール）

会費：一般5,000円、大学院生3,000円

第2日目：6月16日（日）

9:30 受付開始（14号館1階ロビー）

10:00～12:30 自由論題セッション・分科会（14号館3～5階教室）

12:30～13:30 編集委員会（14号館D601教室）

12:00～13:45 国際セッション準備会合（14号館D602教室）

14:00～17:30 共通論題・国際セッション（14号館D301教室）・国際セッション（14号館D201教室）

【自由論題セッション・分科会】午前（10：00～12：30）

自由論題1 中国経済

司会兼討論：梶谷懐（神戸大学）

報告1：徐一睿（嘉悦大学）

「中国の地域間経済力と財政力格差実態に対する基礎的考察——県レベルのデータを中心に」

報告2：馬欣欣（京都大学）

「体制移行期の中国における賃金政策・制度の変遷と賃金構造の変化」

報告3：吳青姫（立命館アジア太平洋大学）

「中国の農村における貧困測定——一時的貧困と慢性的貧困の動学的考察」

討論：宝剣久俊（アジア経済研究所）

討論：白石麻保（北九州市立大学）

自由論題2 内モンゴルの近代と現代

司会兼討論：松本ますみ（敬和学園大学）

報告1：ナスンムンク（東北大学大学院）・米倉等（東北大学）

「親族関係に見るソロン・エヴェンキの社会変容」

報告2：シバゴチン・チョロモン（桐蔭横浜大学大学院）

「内モンゴルにとっての『文化大革命』——スケープゴート作家ウラーンバガナを中心に」

報告3：サラントヤ（東京大学大学院）

「内モンゴル近代における知識人の思想と行動——『蒙文書社』を中心に」

討論：内藤二郎（大東文化大学）

討論：島田美和（慶應義塾大学）

自由論題3 アジアの企業

司会兼討論：吉岡英美（熊本大学）

報告1：赤羽淳（横浜市立大学）

「後発企業のキャッチアップメカニズム」

報告2：張艶（福岡女子大学）

「実体経済と株価変動——世界金融危機下の日中米株式市場の比較分析」

報告3：李点順（富山大学）

「韓国における企業規模間福祉格差に関する考察」

討論：木崎翠（横浜国立大学）

討論：徐涛（北海学園大学）

自由論題4 アジアの人材と雇用

司会：司会兼討論：三重野文晴（京都大学）

報告1：徳丸宜穂（名古屋工業大学）

「インドIT産業の高度化と知識・人材のマネジメント——聞き取り調査・質問紙調査による分析」

報告2：杉村美紀（上智大学）

「アジアの高等教育連携におけるハブ化と地域化」

報告3：孟哲男（大阪産業経済リサーチセンター）・小川亮（大阪市立大学）

「海外事業拡大が国内雇用に与える影響——大阪府本社の中小・中堅製造企業への調査データによる実証分析」

討論：太田浩（一橋大学）

討論：絵所秀紀（法政大学）

分科会1 調和社会の政治学

司会：武田康裕（防衛大学校）

報告1：加茂具樹（慶應義塾大学）

「現代中国における民意機関の政治的機能：代理者、諫言者、そして代表者」

報告2：中岡まり（常磐大学）

「人民代表大会直接選挙に見る中国共産党の適応能力——独立候補への対応を例に」

報告3：三宅康之（関西学院大学）

「胡錦濤時代の地方行財政制度改革の政治過程」

討論：川井悟（プール学院大学）

討論：任哲（アジア経済研究所）

分科会2 文化・情報の越境と中国の変容：歴史学・社会学によるアプローチ

司会兼討論：倉田徹（立教大学）

報告1：Chueng Yuk-man（香港中文大学）

"Japan's Tamed Nationalism in a Runaway world? Sino-Japan relations from a sociological constructivist approach"

報告2：家永真幸（東京医科歯科大学）

「清末民初期の中国における越境文物の国宝化と博物館建設」

報告3：周東怡（東京大学大学院）

「清末近代学制における『読経講経』科目と日本とのかかわりに関する一考察」

【共通論題セッション】 午後（14:30～17:45）

アジア政経学会設立60周年シンポジウム

第1部 記念講演会

岡部達味（東京都立大学名誉教授）

「アジア政経学会と私」

渡辺利夫（拓殖大学総長）

「中国経済成長の構図」

第2部：パネルディスカッション

アジア研究における「ボーダー」の意味とその変化

司会：国分良成（防衛大学校）

パネリスト

石井明（東京大学名誉教授）

末廣昭（東京大学）

園田茂人（東京大学）

【自由論題セッション・分科会】 午前（10:00～12:30）

自由論題5 東南アジア経済

司会兼討論：後藤健太（関西大学）

報告1：池部亮（福井県立大学）

「華越経済圏——華南とベトナムの国際分業」

報告2：XAYAVONG, Sithixay（ラオス国立大学）

"Motivations and Satisfaction of Thai Tourists Who Visit Luang Prabang Province, Lao PDR"

報告3：高井哲彦（北海道大学）

「植民化・脱植民化経済のアーカイブ論——フランス植民地商工会議所における情報と記憶」

討論：松尾信之（名古屋商科大学）

討論：豊田三佳（立教大学）

自由論題6 アジアの国際政治

司会兼討論：青山瑠妙（早稲田大学）

報告1：井上一郎（関西学院大学）

「米国の『戦略的リバランス』と中国の反応」

報告2：矢野義昭（日本経済大学）

「パキスタンのカーン・ネットワークの形成とその背景——パキスタンの核開発とA. Q. カーンを中心とする核拡散の要因」

報告3：村上享二（愛知大学大学院）

「台湾と中国の対アフリカ農業技術援助——1960年、1970年代」

討論：松田康博（東京大学）

討論：吉田修（広島大学）

自由論題7 中国・台湾の産業・企業

司会兼討論：赤羽淳（横浜市立大学）

報告1：岸本千佳司（国際東アジア研究センター）

「台湾の対中経済連携推進と産業発展戦略」

報告2：齋藤幸則（桃山学院大学）

「中国における債権管理について——日系N社の事例をもとに」

報告3：伊藤博（東京大学）

「中国保険業における開放と改革——3大保険会社の戦略と経営状況」

討論：古島義雄（福山大学）

自由論題8 日本をとりまく海

司会兼討論：木宮正史（東京大学）

報告1：黄宰源（早稲田大学）

「独島/竹島問題の再検証——独島/竹島をめぐる日韓の争いが激化する中で」

報告2：小笠原欣幸（東京外国語大学）

「馬英九の博士論文から読み解く日台漁業交渉」

討論：川島真（東京大学）

分科会3 アジア研究と地理情報システム

司会：丸川知雄（東京大学）

報告1：藤井大輔（神戸大学）

「GISを用いた中国外資の企業立地分析」

報告2：宇根義己（広島大学）

「アジアの産業地理研究におけるGISの利活用——インド・タイを対象とした調査・研究を事例に」

報告3：高橋昭子（東京大学）

「耕地開発の地域差が人口変動に与える影響の分析——18~19世紀のインド、タミルナード州チングルプット地域を対象として」

討論：脇村孝平（大阪市立大学）

討論：日置史郎（東北大学）

分科会4 アジア新興国における市民社会と言論

司会：岩崎育夫（拓殖大学）

報告1：石塚迅（山梨大学）

「中国・南方週末事件からみた言論の自由と憲政」

報告2：伊賀司（京都大学）

「マレーシア・スランゴール州における情報公開法の制定——活性化する市民社会と変わるガバナンス」

報告3：中溝和弥（京都大学）

「暴力と市民社会——インド・グジャラート州の事例」

討論：岩崎育夫（拓殖大学）

討論：菱田雅晴（法政大学）

【共通論題セッション・国際シンポジウム】 午後（14：00～17：30）

共通論題セッション「アジアの人口変動と経済・社会の変容」

司会：大橋英夫（専修大学）

報告1：厳善平（同志社大学）

「中国における少子高齢化の実態、背景および対策」

報告2：河森正人（大阪大学）

「タイの高齢者医療と介護——何が達成されたのか、何が課題となるのか」

報告3：木曾順子（フェリス女学院大学）

「インドの人口変動・人材と発展」

討論：澤田ゆかり（東京外国語大学）

討論：柳澤悠（東京大学名誉教授）

アジア政経学会設立60周年記念国際シンポジウム

International Symposium for the 60th Anniversary of JAAS

境界を越えるアジア研究－どこから来たか、どこへ行くのか？－

Asian Studies beyond Borders : Where do we come from? Where are we going ?

司会：竹中千春（立教大学教授）/清水一史（九州大学教授）

報告者：レイナルド・C・イレート（オーストラリア国立大学アジア太平洋学部研究員）

アチン・ヴァナイク（前デリー大学政治学部長・社会科学研究科長）

ケル・エリック・ブロスガー（コペンハーゲン経営大学教授・同アジア研究所長）

高原明生（東京大学教授・アジア政経学会前理事長）

討論者：平野健一郎（東京大学・早稲田大学名誉教授）

清水展（京都大学教授・東南アジア研究所長）

*日英同時通訳付

以上

The 2013 Convention of the Japan Association for Asian Studies (JAAS)

Date: June 15-16, 2013

Venue: Ikebukuro Campus, Rikkyo University

Access: Ikebukuro station, JR Yamanote line

See for details.

All Presentations except for those which have [E] after their titles will be presented in Japanese. [E] indicates that the presentation will be made in English. The original titles in Japanese were translated by the Conference Organizing Committee (COC) of JAAS.

Saturday, June 15

Morning Sessions (10:00-12:30)

Session 1 Chinese Economy

Chair and discussant: Kai KAJITANI (Kobe University)

Speaker 1: Yirui XU (Kaetsu University)

"A fundamental study on the divergence of regional economic power and financial power in China: Based on County-level data"

Speaker 2: Xinxin MA (Kyoto University)

"The evolution of wage policy and institutions and the change of wage structure during China's transition period"

Speaker 3: Qingji WU (Ritsumeikan Asia Pacific University)

"Measuring poverty in rural China: A dynamic analysis of transient and chronic poverty"

Discussants: Hisatoshi HOKEN (Institute of Developing Economies), Maho SHIRAISHI (The University of Kitakyushu)

Session 2 Modern and Contemporary Inner Mongolia

Chair and discussant: Masumi MATSUMOTO (Keiwa College)

Speaker 1: Huihui (Nasunmunku) (Tohoku University), Hitoshi YONEKURA (Tohoku University)

"Social change at Solon Evenki viewed from kinship relationship"

Speaker 2: Shubuuchin Cholmon (Toin University of Yokohama)

"The Cultural Revolution in Inner Mongolia: Focusing on Uranbagana, a scapegoat writer"

Speaker 3: Sarantuya (University of Tokyo)

"The thoughts and actions of the intelligentsia in modern Inner Mongolia: Focusing on Mengwen shushe"

Discussants: Jiro NAITO (Daito Bunka University), Miwa SHIMADA (Keio University)

Session 3 Asian Enterprises

Chair and discussant: Hidemi YOSHIOKA (Kumamoto University)

Speaker 1: Jun AKABANE (Yokohama City University)

"The mechanism of catching-up by latecomer firms"

Speaker 2: Yan ZHANG (Fukuoka Women's University)

"Real economy and the changes in stock price: A comparison of Japanese, Chinese, and American stock markets during the world financial crisis"

Speaker 3: Jumsoon LEE (University of Toyama)

"A study on the divergence of internal welfare between the enterprises of different size in Korea"

Discussants: Midori KIZAKI (Yokohama National University), Tao XU (Hokkai Gakuen University)

Session 4 Man Power and Employment in Asia

Chair and discussant: Fumihiro MIENO (Kyoto University)

Speaker 1: Norio TOKUMARU (Nagoya Institute of Technology)

"The upgrading of Indian IT industry and its management of knowledge and man power: An analysis based on interviews and questionnaires"

Speaker 2: Miki SUGIURA (Sophia University)

"The formation of hubs and regionalization in the collaboration among Asian higher education institutions"

Speaker 3: Zhenan MENG (Center for Industrial and Economic Research of Osaka) and Ryo OGAWA (Osaka City University)

"The effect of the expansion of overseas business on domestic employment: An empirical analysis based on small and medium-scaled manufacturing enterprises in Osaka"

Discussants: Hiroshi OTA (Hitotsubashi University), Hideki ESHO (Hosei University)

Panel 1 The Politics of a Harmonious Society

Chair: Yasuhiro TAKEDA (National Defense Academy of Japan)

Speaker 1: Tomoki KAMO (Keio University)

"The political function of representative institutions in contemporary China: agents, remonstrators, and representatives"

Speaker 2: Mari NAKAOKA (Tokiwa University)

"The adaptive ability of Chinese Communist Party viewed from the direct election of the delegates for the National People's Congress: Taking the case of the responses towards independent candidates as an example"

Speaker 3: Yasuyuki MIYAKE (Kwansei Gakuin University)

"The political process of institutional reform of local administration and budget during the Hu Jintao era"

Discussants: Satoru KAWAI (Poole Gakuin University), Zhe REN (Institute of Developing Economies)

Panel 2 Transcending Culture and Information and China's Transformation: Approaches from history and sociology

Chair and discussant: Toru KURATA (Rikkyo University)

Speaker 1: Chueng Yuk-man (Chinese University of Hong Kong)

"Japan's Tamed Nationalism in a Runaway world? Sino-Japan relations from a sociological constructivist approach"

Speaker 2: Masaki IENAGA (Tokyo Medical and Dental University)

"National treasures and imported products and the construction of museums in China during late Qing and early Republican era"

Speaker 3: Dongyi ZHOU (University of Tokyo)

"An investigation on the relationship between 'dujing jiangjing' subjects and Japan in the school system during late Qing era"

Plenary Session (14:30-17:45)

The Symposium Commemorating the 60th Anniversary of JAAS

Part 1 Commemorating Speeches

Tatsumi OKABE (Professor Emeritus, Tokyo Metropolitan University)

"JAAS and me"

Toshio WATANABE (President, Takushoku University)

"The Structure of China's Economic Growth"

Part 2 Panel Discussion

"The meaning of borders in Asian studies"

Panelists

Akira ISHII (Professor Emeritus, University of Tokyo)

Akira SUEHIRO (University of Tokyo)

Shigeto SONODA (University of Tokyo)

unday, June 16

Morning sessions (10:00-12:30)

Session 5 South East Asian Economy

Chair and discussant: Kenta GOTO (Kansai University)

Speaker 1: Ryo IKEBE (Fukui Prefectural University)

"Sino-Vietnamese economic region: the international division of labor between southern China and Vietnam"

Speaker 2: Sithixay XAYAVONG (National University of Laos)

"Motivations and Satisfaction of Thai Tourists Who Visit Luang Prabang Province, Lao PDR"

Speaker 3: Tetsuhiko TAKAI (Hokkaido University)

"Archives of colonial and post-colonial economy: the information and memories at the French colonial chambers of commerce"

Discussants: Nobuyuki MATSUO (Nagoya University of Commerce and Business), Mika TOYOTA (Rikkyo University)

Session 6 Asian International Politics

Chair and discussant: Rumi AOYAMA (Waseda University)

Speaker 1: Ichiro INOUE (Kwansei Gakuin University)

"The 'strategic rebalance' of the United States and China's response"

Speaker 2: Yoshiaki YANO (Japan University of Economics)

"Development of nuclear power by Pakistan and the spread of nuclear weapons through A.Q. Khan's network"

Speaker 3: Kyoji MURAKAMI (Aichi University)

"Agricultural aid by Taiwan and China towards Africa during the 1960s and 1970s"

Discussants: Yasuhiro MATSUDA (University of Tokyo), Osamu YOSHIDA (Hiroshima University)

Session 7 Industries and Enterprises of China and Taiwan

Chair and discussant: Jun AKABANE (Yokohama City University)

Speaker 1: Chikashi KISHIMOTO (The International Centre for the Study of East Asian Development)

"Taiwan's promotion for economic alliance with mainland China and industrial development strategy"

Speaker 2: Yukinori SAITO (St Andrew's University)

"Credit management in China: evidences from a Japanese-invested company"

Speaker 3: Hiroshi ITO (University of Tokyo)

"Reform and opening China's insurance industry: the strategy and performance of three major insurance companies"

Discussant: Yoshio KOJIMA (Fukuyama University)

Session 8 The Sea surrounding Japan

Chair and discussant: Masashi KIMIYA (University of Tokyo)

Speaker 1: Jeawon HWANG (Waseda University)

"Revisiting the Dokdo/Takeshima dispute"

Speaker 2: Yoshiyuki OGASAWARA (Tokyo University of Foreign Studies)

"Understanding the Japan-Taiwan fishery agreement with the help of Ma Ying-jeou's Ph D dissertation"

Discussant: Shin KAWASHIMA (University of Tokyo)

Panel 3 Geographical Information Systems (GIS) and Asian Studies

Chair: Tomoo MARUKAWA (University of Tokyo)

Speaker 1: Daisuke FUJII (Kobe University)

"An analysis of the location of foreign-invested firms in China using GIS"

Speaker 2: Yoshimi UNE (Hiroshima University)

"The application of GIS in the study of Asian industrial geography: the cases of studies on India and Thailand"

Speaker 3: Akiko TAKAHASHI (University of Tokyo)

"An analysis of the influence of regional differences in land development on population dynamics: the case of Tamil Nadu, India in 18th and 19th century"

Discussant: Kohei WAKIMURA (Osaka City University)

Panel 4 The Civil Society and Speech in Asian Emerging Countries

Chair: Ikuo IWASAKI (Takushoku University)

Speaker 1: Jin ISHIZUKA (University of Yamanashi)

"Freedom of speech and constitutional rule in China viewed from the Nanfang Zhoumo incident"

Speaker 2: Tsukasa IGA (Kyoto University)

"The promulgation of freedom of information act in Selangor, Malaysia: activation of society and the changes in governance"

Speaker 3: Kazuya NAKAMIZO (Kyoto University)

"Violence and civil society: the case of Gujarat, India"

Discussants: Ikuo IWASAKI (Takushoku University), Masaharu HISHIDA (Hosei University)

Afternoon Sessions (14:00-17:30)

Plenary session "Population dynamics in Asia and the change of economy and society"

Chair: Hideo OHASHI (Senshu University)

Speaker 1: Shanping YAN (Doshisha University)

"The current status, background, and remedies for aging and decreasing fertility in China"

Speaker 2: Masato KAWAMORI (Osaka University)

"Medical care for the elderly population in Thailand: What has been achieved? What is needed now?"

Speaker 3: Junko KISO (Ferris University)

"Population dynamics, man power, and development in India"

Discussants: Yukari SAWADA (Tokyo University of Foreign Studies), Haruka YANAGISAWA (Professor Emeritus, University of Tokyo)

International Symposium Commemorating the 60th Anniversary of JAAS [E]

Asian Studies beyond Borders : Where do we come from? Where are we going?

Moderator: Chiharu Takenaka (Rikkyo University)/Kazushi Shimizu (Kyushu University)

Speaker: Reynaldo C. Ileto (Australian National University)

Speaker: Achin Vanaik (Delhi University)

Speaker: Kjeld Erik Broedsgaard (Copenhagen Business School, Denmark)

Discussant: Kenichiro Hirano (Tokyo University & Waseda University)

Discussant: Hiromu Shimizu (Kyoto University)

2014年度アジア政経学会全国大会のご案内

アジア政経学会会員各位

2014年度全国大会は、5月31日（土）－6月1日（日）に慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスにて開催されます。5月31日午前の部には、自由論題セッション4つと分科会2つが用意されています。午後の部には共通論題セッションが2つあり、そのうちひとつは日中同時通訳付きの「国際」共通論題となります。そして6月1日午前には、4つの自由論題セッションおよび2つの分科会が予定されています。午後は日英同時通訳付きの国際セッションが開催されます。

大会の企画・準備につきましては、学会理事長をはじめ、理事の皆様から多大なご支援をいただきました。また、共通論題および国際セッションの同時通訳費用の一部は、慶應義塾大学湘南藤沢学会の助成により、まかなわれております。これらのご支援に対してあつく御礼申し上げるとともに、実行委員会として精一杯努力する所存です。至らない点はなにとぞご寛容のほどお願い申し上げます。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

アジア政経学会全国大会企画委員会

研究企画担当理事：高橋伸夫（慶應義塾大学）、三重野文晴（京都大学）

実行委員会（慶應義塾大学）：加茂具樹（委員長）、梅垣理郎、Lynn Thiesmeyer、柳町功、島田美和

実行委員会連絡先

大会に関する問い合わせ先（可能な限りe-mailでお願い致します）

〒252-0820 神奈川県藤沢市遠藤5322

慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス 加茂具樹研究室

E-mail jaas-zenkoku[@]npo-ochanomizu.org（[@]を@に置き換えてください）

実行委員会からのお知らせ

1. 会場へのアクセスについて

大会会場は慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスです。湘南藤沢キャンパスは、ご来場までに時間がかかりますことをご注意ください。なおキャンパス最寄り駅（湘南台駅/辻堂駅）から会場へのアクセスはバスあるいはタクシーとなります。

2. 宿泊施設について

キャンパス最寄り駅である湘南台駅（小田急江ノ島線、横浜市営地下鉄、相模鉄道いずみ野線）および、JR藤沢駅、JR戸塚駅、JR横浜駅等に多くの宿泊施設がございます。ご利用ください。

3. 昼食と休憩所について

大会第1日目の昼食は、キャンパス内の食堂（生協食堂・ファカルティークラブ・カフェテリア・学生ラウンジ）が利用可能です。また、生協購買部の利用ができます。大会第2日目は、食堂および生協購買部が閉店しているため、実行委員会にて外部業者によるお弁当の販売をいたします。詳細は[あらためてHP上にてご案内致しますのでご確認ください。](#)

4. 要旨集とフルペーパー

報告者のレジュメ（各1ページ）をまとめた大会要旨集を当日受付で配布します。また、自由論題のフルペーパーや共通論題の要旨は、5月上旬から順次学会のHP上で閲覧できるように掲載します。フルペーパー閲覧の際に必要なIDとパスワードは会員限定でお伝えしています。

5. 参加を希望する会員の方々へ

会場セッティング等の参考にしますので、別途お送りしている出欠アンケートにご回答の上、ご返送ください。手配の関係上、5月31日懇親会への参加希望は5月26日（月）、その他のセッションへの出欠は5月27日（火）を締め切りとします。

6. 参加を希望する会員以外の方々へ

参加をご希望の方は、「お名前」「ご所属」「ご連絡先E-MAIL」「参加希望のセッション名」を明記の上、大会専用メールアドレス：jaas-zenkoku[@]npo-ochanomizu.org（[@]を@に置き換えてください）にお申込みください。会場セッティング等の参考にしますので、5月31日懇親会への参加希望は5月26日（月）、その他のセッションへの出欠は5月27日（火）を締め切りとします。

7. 託児室の設置

託児室の設置を検討しております。申込の締め切り日を5月7日（水）といたします。ご希望の方は、「お名前」「ご所属」「ご連絡先E-MAIL」「お子様の年齢性別」を明記の上、大会専用メールアドレス：jaas-zenkoku[@]npo-ochanomizu.org（[@]を@に置き換えてください）にお申込みください。

2014年度アジア政経学会全国大会 プログラム

開催日：2014年5月31日（土）・6月1日（日）

会 場：慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス

主 催：一般財団法人アジア政経学会

共 催：慶應義塾大学

プログラム 5月31日（土）

*以下のプログラムは4月23日時点における暫定版です。司会者、報告者、討論者には変更が生じる場合があります。

【訂正：開始時間は10時からです】

09:30-10:00 受付開始（Ω館ロビー）

10:00-12:30 自由論題・分科会（κ館、ε館、ι館、ο館）

12:30-14:00 理事会・評議員会（α館4階）

14:00-14:30 会員総会（Ω11）

14:30-17:30 共通論題（Ω11、Ω12）

18:00-19:30 懇親会（Σ館1F ファカルティークラブ タブリエ）

【午前：自由論題・分科会】 10:00-12:30

自由論題1 国際関係

司会兼討論：石井明（東京大学名誉教授）

報告1：容 應貢（亞細亞大学）

「19世紀後半ニューヘイブンにおける日中米異文化交流」

報告2：山岸健太郎（中京大学）

「冷戦終結後の国連における中国とASEAN諸国の関係」

報告3：李 周姫（九州大学・大学院）

「中国の東アジア地域協力政策——中国・ASEANの自由貿易区形成までの道のり」

討論：石川幸一（亞細亞大学）

自由論題2 ASEANのダイナミズム

司会兼討論：清水一史（九州大学）

報告1：YOW MINMIN（南山大学・大学院）

「アセアン地域レジーム形成に関する比較研究」

報告2：重政公一（関西学院大学）

「アセアン人権宣言策定の政治過程——AICHRと市民社会アクターとの相克」

報告3：吉野文雄（拓殖大学）

「ASEAN投資協定の経済効果」

討論：首藤もと子（筑波大学）

鈴木早苗（アジア経済研究所）

自由論題3 中国の経済と社会

司会兼討論：丸川知雄（東京大学）

報告1：陳 光輝（神戸大学）

「中国の産業集積——県レベルデータによる分析」

報告2：魏 複（同志社大学・大学院）

「中国・天津市における社会移動の実態に関する実証分析——1997年と2008年天津市民アンケート調査に基づいて」

報告3：平野悠一郎（森林総合研究所）

「現代中国における森林資源管理の思想的基盤——梁希（初代林業部部長）を中心に」

討論：唐 亮（早稲田大学）

自由論題4 東南アジアの政治、社会、法

司会兼討論：山本信人（慶應義塾大学）

報告1：高木佑輔（政策研究大学院大学）

「1960年代フィリピンにおける経済政策運営の転換に関する一考察——シクスト・ロハスを中心に」

報告2：松村智雄（東京大学大学院総合文化研究科）

「政治社会変容を反映したインドネシア西カリマンタン華人組織の構造」

報告3：金子由芳（神戸大学）

「アセアン諸国の土地法制における国家と私権——外資促進と生活保障の相克」

討論：川村晃一（アジア経済研究所）

自由応募分科会1 リスクとアジア社会——災害と人間

Risk and Asian Society: Men and Disasters

（報告は英語で行われます / English Session）

Chair: Michio Umegaki, KEIO University

Presentation 1. "Fukushima Nuclear Power Plants: Their Aftermaths"

Atsushi Watabe (Institute for Global Environmental Strategies)

Presentation 2. "Human Insecurity Caused By the Lack of Governance: A Case Study of the Sidoarjo Mudflow Disaster in East Java, Indonesia"

Prasojo Bayu, (PhD candidate, Tohoku University)

Presentation 3. "Family as Usual: Dioxin-Induced Human Disaster"

Vu Le Thao Chi, (Post Doctor Fellow, KEIO University)

自由応募分科会2 インドシナ諸国におけるドル化の実態報告（カンボジアとミャンマーについて）

司会：国宗浩三（近畿大学）

報告1：久保公二（アジア経済研究所）

「ミャンマーのドル化の概要」

報告2：ヴィッキー・コー（カンボジア中央銀行）

「カンボジアの金融政策」

報告3：奥田英信（一橋大学）／相場大樹（一橋大学大学院）

【午後： 共通論題】 14:30 – 17:30

共通論題1 権威主義体制における議会と選挙

司会兼討論：川中豪（アジア経済研究所）

報告：加茂具樹（慶應義塾大学）

「現代中国における民意機関の政治的役割—代理人、諫言者、代表者。そして共演—」

報告：山田紀彦（アジア経済研究所）

「ラオス人民革命党体制下における国会と選挙の役割」

報告：増原綾子（亞細亞大学）

「権威主義体制下の議会におけるコンセンサス形成——インドネシア・スハルト体制の「ムシヤワラ-ムファカット」再考——」

報告：豊田紳（早稲田大学）

「独裁国家における「上からの改革」—メキシコ・制度的革命党による党組織／選挙制度改革とその帰結(1960-1980)——」

報告：大串敦（慶應義塾大学）

「支配政党建設の限界と失敗—ロシアとウクライナ—」

共通論題2 蒋介石と戦後東アジア国際秩序の形成

司会：高橋伸夫

報告：松田康博（東京大学）

「蒋介石の「大陸反攻」政策と冷戦期の東アジア国際秩序」

報告：松村史紀（宇都宮大学）

「中ソ同盟の対日戦略（1945-55年）—在華ソ連軍の取決めを中心に—」

報告：楊奎松（華東師範大学）

「蒋介石と戦後国共関係」

報告：羅 敏（中国社会科学院近代史研究所）

「蒋介石と戦後ベトナム問題」

討論： 鹿 錫俊（大東文化大学）

藤原帰一（東京大学）

*本セッションは慶應義塾大学東アジア研究所現代中国研究センターとの共催で行います。

*日中同時通訳付きで行います。

懇親会 18:00 – 19:30

プログラム 6月1日（日）

【訂正：開始時間は10時からです】

09:30 – 10:00 受付（Ω館ロビー）

10:00 – 12:30 自由論題・分科会（K館、E館、I館、O館）

12:30 – 13:30 『アジア研究』編集委員会（未定）

13:30 – 16:30 国際セッション（Ω1 1）

【午前：自由論題・分科会】 10:00-12:30

自由論題5 中国政治

司会兼討論：天児慧（早稲田大学）

報告1：王冰（筑波大学人文社会科学研究科）

「メディアの批判報道に関する中国共産党の認識——党とメディアの力関係という視点から」

報告2：陳嵩（東京大学・大学院）

「中国国民の反日デモの参加意欲に関する考察——2012年の全国調査の結果に基づく分析」

討論：小嶋華津子（慶應義塾大学）

自由論題6 東アジア経済

司会兼討論：安部誠（アジア経済研究所）

報告1：李 恵美（筑波大学・大学院）

「韓国における財閥への経済力集中の分析」

報告2：劉 曙麗（一橋大学イノベーション研究センター）

「中国における日系企業の研究開発及びその決定要因」

報告3：岸本千佳司（公益財団法人国際東アジア研究センター）

「台湾のベンチャー支援制度——ビジネス・インキュベータとベンチャーキャピタルを中心に」

討論：川上桃子（アジア経済研究所）

自由論題7 中国経済

司会兼討論：梶谷懐（神戸大学）

報告1：張 艷（福岡女子大学）

「中国の経済成長と金融発展——省別データによる実証分析」

報告2：吉富拓人（二松学舎大学）

「中国の不動産価格の変動要因——都市別データによる分析」

報告3：南川高範（北海道大学経済学研究科）

「多国間構造モデルによる中国の不確実性が他国に与える影響の分析——各国金融政策スタンスに関するシミュレーション」

討論：小山田和彦（アジア経済研究所）

自由論題8 東南アジアの社会

司会兼討論：田村慶子（北九州市立大学）

報告1：佐々木俊介（東京大学・大学院）・荒木徹也（東京大学）

「統合的な廃棄物処理政策は実現可能か——インドネシア共和国バンダル・グバン廃棄物最終処分場のスカベンジャー社会を事例に」

報告2：横本真千子（北海道大学）

「インドネシアの出稼ぎ女性家事労働者」

報告3：江口友朗（立命館大学）・Sinudom ARISSARA（タイ王国工務省）・申成秀（名古屋大学・大学院）・加藤里沙（名古屋大学・大学院）

「社会福祉制度とその諸背景——タイと韓国での独自個票調査に基づいて」

討論：金子勝規（大阪市立大学）

自由応募分科会3 インドネシアにおけるアブラヤシ農園開発——制度の変遷と主体群の変化

司会：林田秀樹（同志社大学）

報告1：河合真之（東京大学）

「インドネシア共和国におけるPIR（中核企業-小農）方式の歴史的変遷」

報告2：加納啓良（東京大学名誉教授）

「株式会社定款の変遷にみるインドネシアのアブラヤシ農園企業：20世紀末までの展開」

報告3：永田淳嗣（東京大学）

「リアウ州におけるアブラヤシ農園部門に対する政策変化と小農」

討論：岡本正明（京都大学）

自由応募分科会4 北東アジア研究と地理情報システム

司会：今村弘子（富山大学）

報告1：山本雅資（富山大学）

「北東アジア研究と空間計量経済学」

報告2：杉浦幸之助（富山大学）

「自然環境を分析するためのGIS利用」

報告3：佐澤和人（富山大学）

「空撮画像による火山性ガスが高山植生に及ぼす影響評価」

討論：丸川知雄（東京大学）

【午後：国際セッション】13:30-16:30

How East Asian Businessmen Have Perceived Political Risk in China?: A Comparative View（東アジアのビジネスマンが中国の政治リスクをどのように認識してきたか？：比較の視点）

司会兼報告：園田茂人（東京大学）

報告：Park Joon-shik（翰林大学校：韓国）

「China Risk?: Perceptions of the Korean Business Communities on the Emergence of China」

報告：Chen Chih-Jou（中央研究院：台湾）

「Facing and Coping Risks of Taiwanese Business in China」

報告：Sonoda Shigeto（東京大学：日本）

「Political Risk and Human Mobility: Chronology of 30-years of Japanese Multinationals in China」

討論：Hsiao Hsin-Huang（中央研究院：台湾）

* 日英同時通訳付きで行います。

2015年度アジア政経学会全国大会のご案内

アジア政経学会会員各位

2015年度全国大会を6月13日(土)–14日(日)に立教大学(池袋キャンパス)にて開催いたします。

今回の大会では、通常の自由論題および自由応募分科会のほか、13日(土)午後の部の共通論題として、「中国の『台頭』と周辺の『反乱』」を企画しました。また、14日(日)午後には、トンチャイ・ウィニッチャクーン氏(ウィスコンシン大学マディソン校教授)による特別講演会(日英同時通訳付き)が開催されます。また、国際セッションが二つ(「中国脅威論を超えて」、「東南アジア自治体エリート・サーヴェイ分析」、いずれも使用言語は英語、ただし前者は日英同時通訳付き)用意されております。

大会の企画・準備を進めるに当たり、学会理事長をはじめ、研究企画委員の理事の皆様から多大なご支援をいただきました。これらのご支援に対し厚く御礼を申し上げます。13日の懇親会も含めて、是非奮ってご参加ください。アジアの香り漂う池袋にて、皆様のご来場をお待ちしております。

研究企画委員会・全国大会実行委員一同

アジア政経学会全国大会企画委員会

研究企画担当理事: 高橋伸夫(慶應義塾大学)、三重野文晴(京都大学)

■立教大学アジア政経学会全国大会実行委員会

実行委員長: 倉田徹、実行委員: 竹中千春、弘末雅士、豊田三佳、舛谷銳

所在地: 〒171-8501東京都豊島区西池袋3-34-1 立教大学 倉田徹研究室

■大会に関する問い合わせ先

*お問い合わせはできるかぎりE-mailでお願い致します。

大会実行委員会

〒171-8501東京都豊島区西池袋3-34-1 立教大学 倉田徹研究室

TEL: 03-3985-2934(大会当日は対応できません)

E-mail: jaas-zenkoku[@]npo-ochanomizu.org([@]を@に置き換えてください。大会専用アドレス)

実行委員会からのお知らせ

1. 昼食と休憩所について

大会第1日目の昼食は、キャンパス内の「学生食堂」(5号館地下、第1食堂)および「セントポールズ会館」が利用可能です。また、立教通りから池袋にかけては飲食店やコンビニエンス・ストアが多数あります。なお、飲み物やお菓子を用意した休憩スペースを会場内に設けます。どうぞご利用ください。

2. 要旨集とフルペーパー

報告者のレジュメ(各1ページ)をまとめた大会要旨集を当日受付で配布します。また、自由論題のフルペーパーと共通論題の要旨は、5月下旬から6月初旬より順次学会のHP上で閲覧できるように掲載します。フルペーパー閲覧の際に必要なIDとパスワードは、会員限定で別途お知らせしております。

3. 参加を希望する会員の方々へ

会場セッティング等の参考にしますので、出欠アンケートへのご回答をお願い致します。出欠アンケートにアクセスし、必要事項をご入力下さい。手配の関係上、13日懇親会への参加希望は6月3日(水)、その他のセッションへの出欠は6月9日(火)を第二次締切とします。

4. 参加を希望する会員以外の方々へ

本学会は基本的に一般公開されていますので、ご自由にご参加下さい。ただし、研究大会会場受付にて配付資料代1,000円をお納めいただくようお願い致します。参加をご希望の方は、「お名前」「ご所属」「ご連絡先E-mail」「参加希望のセッション名」を明記の上、大会専用メールアドレス: jaas-zenkoku[@]npo-ochanomizu.org([@]を@に置き換えてください)にお申込みください。こちらも会場準備の関係上、13日懇親会への参加希望は6月3日(水)、その他のセッションへの出欠は6月9日(火)を第二次締切と致します。

5. 託児室の設置

小さいお子さまを連れて参加される会員のために、学内に託児サービスを用意します。ご希望の方は5月26日

(火) までに、大会専用メールアドレス：jaas-zenkoku [@]npo-ochanomizu.org ([@]を@にしてください)までお申し込みください。確認のお返事とともに、託児サービス利用についての詳細をご連絡致します。

会 場：

- 立教大学（池袋キャンパス：東京都豊島区西池袋3-34-1）5号館（13日）、14号館・太刀川記念館（14日）
- アクセス：JR各線・東武東上線・西武池袋線・東京メトロ丸ノ内線／有楽町線／副都心線「池袋駅」下車。西口より徒歩約7分。

主 催：一般財団法人アジア政経学会
共 催：立教大学法学部、立教大学アジア地域研究所

2015年度全国大会プログラム

***以下のプログラムの司会者、報告者、討論者には変更あるいは追加が生じる場合があります。
6月13日（土）**

9:30 受付開始（5号館2階・5205教室）
10:00-12:30 自由論題・分科会（5号館2・3階教室）
12:30-14:00 理事会・評議員会（12号館地下1階会議室）
14:00-14:30 会員総会（5号館1階5123教室）
14:30-17:30 共通論題・分科会（5号館1階教室）
18:00-19:30 懇親会（セントポールズ会館・日比谷松本楼）
会費：一般5,000円、大学院生3,000円

【午前：自由論題・分科会】 10:00-12:30

自由論題1 中国と国際関係

司会兼討論：伊藤剛（明治大学）

報告1：チュイデンブン（桐蔭横浜大学研究助手）
「日中関係の行方」
報告2：謝志海（共愛学園前橋国際大学）
「中国のアフリカ政策：FOCACの役割を中心として」
報告3：ルパクジョティ・ボラ（国立中興大学、台湾フェロー）
「インド洋の海洋政策をめぐる日印協力——分析・展望・挑戦」
討論：中溝和弥（京都大学）

自由論題2 アジアの環境と政治

司会兼討論：北川秀樹（龍谷大学）

報告1：ベ ユン（慶應義塾大学非常勤講師）
「韓国の低炭素グリーン成長戦略における省庁間の『調整』——グリーン成長委員会を事例として」
報告2：焦従勉（京都産業大学）
「持続可能な地域実現と日中環境協力」
報告3：千葉芳広（北海道医療大学）
「アメリカ統治下のマニラにおける都市空間と衛生」
討論：磯崎典世（学習院大学）、山本信人（慶應義塾大学）

自由論題3 東南アジアの政治

司会兼討論：山田満（早稲田大学）

報告1：五十嵐誠一（千葉大学）
「メコン地域主義の新たな政治的位相」
報告2：谷口美代子（東京大学大学院博士課程）
「ムスリム・ミンダナオにおける紛争と暴力の構造的要因——『リド』（Rido）（氏族間抗争）をとおしてみるフィリピンの国家性」
報告3：渡辺（宮坂）綾（早稲田大学大学院博士後期課程）
「内戦の政治的解決における国内政治アクターの影響——フィリピンのミンダナオ問題を事例として」

討論：川中豪（アジア経済研究所）

自由論題4 アジアの経済成長

司会兼討論：絵所秀紀（法政大学）

報告1：鈴木千鶴子（東京大学大学院博士課程）

「日系自動車メーカーの人的資源開発戦略とベトナム社会経済開発におけるGDP3000ドルのジレンマ」

報告2：苅込俊二（早稲田大学）

「東アジア中所得経済の成長持続性：脱工業化過程を中心とする考察」

討論：藤田麻衣（アジア経済研究所）

自由応募分科会1 ASEANと東アジアの多層的地域統合

司会：清水一史（九州大学）

報告者：大庭三枝（東京理科大学）「ASEANの域外戦略と東アジアの多層的地域統合」

青木まき（アジア経済研究所）「メコン地域における重層的制度の発展：『乱立』から現れる『秩序』」

中山俊宏（慶應義塾大学）「オバマ政権のリバランス政策の検証」

討論者：川島真（東京大学）

【午後：共通論題・分科会】 14:30 – 17:30

共通論題 中国の「台頭」と周辺の「反乱」

司会兼討論：若林正文（早稲田大学）

報告者：林泉忠（台湾・中央研究院近代史研究所）

倉田徹（立教大学）

塩出浩和（城西国際大学）

討論者：川島真（東京大学）、石塚迅（山梨大学）

自由応募分科会2 ASEAN経済共同体の実現と日本

司会：清水一史（九州大学）

報告者：清水一史（九州大学）「（問題提起）世界経済におけるAECと日本」

石川幸一（亜細亜大学）「AECはどこまで実現できるか」

助川成也（国際貿易投資研究所）「AFTAと経済統合の深化」

討論者：春日尚雄（福井県立大学）、鈴木早苗（アジア経済研究所）

懇親会 18:00 – 19:30

6月14日（日）

09:30 受付開始（14号館1階ロビー）

10:00 – 12:30 自由論題・分科会（14号館3~5階教室）

13:30 – 14:15 特別講演会 トンチャイ・ウィニッチャクーン（ウィスコンシン大学マディソン校教授）（太刀川記念館3階ホール）

14:15 – 17:15 国際セッションおよび分科会（太刀川記念館3階ホール、14号館3~4階教室）

【午前：自由論題・分科会】 10:00-12:30

自由論題5 中国の政治

司会兼討論：谷垣真理子（東京大学）

報告1：熊倉潤（東京大学大学院博士課程）

「現代中国の少数民族エリートの変容（1972 – 2013）」

報告2：美麗和子（東京女子大学大学院博士課程）

「建国初期の中国共産党の民族政策——貴州省第一回民族工作会議における中央訪問団団長劉格平、副団長費孝通の発言から」

報告3：森一道（亞洲策略（香港）株式会社調査）

「香港に対するグローバル化の影響——"制度的民主化"から"市民的民主化"への転回」

討論：木下恵二（常磐大学）

自由論題6 アジアの社会——イスラーム、ジェンダー

司会兼討論：田村慶子（北九州市立大学）

報告1：福島康博（立教大学アジア地域研究所特任研究員）

「ムスリムがマイノリティーである国におけるパラール・レストランの比較分析——フィリピンとシンガポールの事例から」

報告2：村上明子（北海道大学大学院助教）

「イラン女性の社会貢献活動：テヘラン市の事例分析」

報告3：堀芳枝（恵泉女子大学）

「フィリピンにおけるビジネス・プロセス・アウトソーシング（BOP）の成長とジェンダー」

討論：吉村真子（法政大学）、古沢希代子（東京女子大学）

自由論題7 アジアの経済・金融

司会兼討論：三重野文晴（京都大学）

報告1：奥田英信（一橋大学）

「カンボジアにおけるマイクロ金融機関の経営特性：経営効率性の計測と主成分分析」

報告2：斎中凌（日本大学経済学部非常勤講師）

「中国の銀行部門の現状と課題についての考察」

報告3：岸本千佳司（公益財団法人アジア成長研究所）

「台湾におけるベンチャーキャピタル業発展の研究」

討論：渡邊真理子（学習院大学）

自由応募分科会3 米中国交正常化の再検討

司会：石井明（東京大学名誉教授）

報告者：益尾知佐子（九州大学）

佐橋亮（神奈川大学）

討論者：福田円（法政大学）

【午後：特別講演会】13:30 – 14:15

特別講演会

"The Changing Landscape of Asian Studies: a view from the US with implications to Asia"

講演者：トンチャイ・ウニッチャクーン（ウィスコンシン大学マディソン校教授）

*日英同時通訳付きで行います。

【午後：国際セッション・分科会】14:15 – 17:15

国際セッション1

Beyond China Threat Theory: Perception toward the Rise of China in Different Geopolitical/Socio-psychological Settings

司会：Shigeto Sonoda (University of Tokyo, Japan)

報告者：David S. S. Goodman (University of Sydney, Australia)

"Australia and the China Threat: History and Contemporary Practice"

Kok Kheng Yeoh (University of Malaya, Malaysia) "Malaysian Perception of the Contemporary Rise of China: Economic, Political, Ethnic and Generational Factors"

Peter Hayes Gries (University of Oklahoma, USA) "Debating the 'China Threat' in the United States: How Ideology Divides Americans over China"

Aileen SP. Baviera (University of Philippines, The Philippines) "Philippine Domestic Interest Groups' Perceptions of China's Rise and the International Environment"

Jenn hwan Wang (National Chengchi University, Taiwan) "Global Neo-liberalism, Generation Inequality and Taiwan's Recent Resistance against China Rise"

*使用言語：英語。日英同時通訳付で行います。

国際セッション2

東南アジア自治体エリート・サーヴェイ分析——タイとフィリピンを中心に

司会：岡本正明（京都大学東南アジア研究所）

報告者：永井史男（大阪市立大学法学部）「東南アジア自治体エリート・サーヴェイの概要」
西村謙一（大阪大学国際教育交流センター）「フィリピンについて（政治エリートのネットワークと自治体能力）」
菊地端夫（明治大学経営学部）「フィリピンの自治体官僚制について」
籠谷和弘（関東学院大学）・永井史男「タイにおける地方分権と政治・行政ネットワークの地域差」
船津鶴代（アジア経済研究所）「タイ国における新しい地方エリートの変化：直接公選後導入後の新しい自治体首長の誕生と能力」

*本セッションは英語のみで行われます。

討論者：サコーン・ワランユーワッタナー（タイ国立タマサート大学経済学部長）
ウィーラサック・クルアテープ（タイ国立チュラロンコーン大学政治学部）

自由応募分科会4 東アジアの中の日本と中国——通商、開発援助、規範理論からのアプローチ

司会：高橋伸夫（慶應義塾大学）

報告者：李彦銘（慶應義塾大学東アジア研究所・現代中国研究センター研究員）
濱崎宏則（長崎大学）
今野茂充（東洋英和女学院大学）

討論者：井上一郎（関西学院大学）

The 2015 Convention of the Japan Association for Asian Studies (JAAS)

Date: June 13-14, 2015

Venue: Ikebukuro Campus, Rikkyo University

Access: Ikebukuro station, JR Yamanote line See <http://english.rikkyo.ac.jp/access/ikebukuro/direction/> for details.

All Presentations which have **[English based]** after their titles will be presented in English.

Others are done in Japanese. Most of the original titles in Japanese were translated by the Conference Organizing Committee (COC) of JAAS.

Saturday, June 13, 2015

Morning Session 10:00-12:30

Session 1 China and International Relations

Chair and discussant: Go ITO (Meiji University)

Speaker 1: Que Dan Ben (Toin University of Yokohama)

"The future relations between Japan and China"

Speaker 2: XIE Zhihai (Assistant Prof., Kyoai Gakuen University)

"China's Africa Policy: An Analysis Focusing on the Role of FOCAC"

Speaker 3: Rupakjyoti Borah (National Chung Hsing University)

"Japan-India Maritime cooperation in the Indian Ocean Region : Analyzing the prospects and Challenges"

[English based]

Discussants: Kazuya NAKAMIZO (Kyoto University)

Session 2 Environment and Politics in Asia

Chair and discussant: Hideki KITAGAWA (Ryukoku University)

Speaker 1: BAE Yoon (Keio University)

"Coordination' of the interagency in Korea's Low-Carbon Green Growth Strategy : Case study of Committee on Green Growth"

Speaker 2: Congmian Jiao (Kyoto Sangyo University)

"Local Sustainability and Japan-China Environmental Cooperation" abstract papers

Speaker 3: Yoshihiro CHIBA (Health Sciences University of Hokkaido)

"Urban Space and Public Health in American Colonial Manila, 1905-14"

Discussants: Noriyo ISOZAKI (Gakushuin University), Nobuto YAMAMOTO (Keio University)

Session 3 Politics in Southeast Asia

Chair and discussant: Mitsuru YAMADA (Waseda University)

Speaker 1: Seiichi IGARASHI (Chiba University)

"The New Political Phase of Mekong Regionalism"

Speaker 2: Miyoko TANIGUCHI (University of Tokyo)

"The Statehood of the Philippines through Rido (family feud)"

Speaker 3: Aya WATANABE(MIYASAKA) Graduate School of Political Science, Waseda University

"The Influence of Domestic Political Actors on Peace Processes: The Case of the Mindanao Conflict in the Philippines"

Discussants: Takeshi KAWANAKA (Institute of Developing Economies)

Session 4 Economic Growth in Asia

Chair and Discussant: Hideki ESHO (Hosei University)

Speaker 1: Chizuko SUZUKI (Tokyo University Graduate School, Doctors course)

"The Dilemma of GDP US\$3,000 in Vietnam Automobile Industry"

Speaker 2: Chunji KARIKOMI (Waseda University)

"The sustainable growth of the East Asian economies: The survey on the deindustrialization"

Discussant: Mai FUJITA (Institute of Developing Economies)

Panel 1 ASEAN and the multi-layered regional integration

Chair: Kazushi SHIMIZU (Kyushu University)

Speaker: Mie Oba (Tokyo University of Science), "ASEAN's Outward Strategy and the multi-layered regional integration in East Asia"

Maki AOKI (IDE-JETRO) "Development of Multi-layered Institutions in Mekong Area: Chaos and Order"

Toshihiro NAKAYAMA (Keio University) "Examining Rebalance Policy by U.S. Obama Government"

Discussant: Shin KAWASHIMA (University of Tokyo)

Afternoon Session 14:30-17:30

Panel Discussion China's "rise" and "resistance" in surrounding areas: Political change in Taiwan, Hong Kong and Macau 2014

Chair and Discussant: Masahiro WAKABAYASHI (Waseda University)

Speaker

LIM, John Chuan-Tiong (Academia Sinica, Taiwan)

Toru KURATA (Rikkyo University)

Hirokazu SHIODE (Josai International University)

Discussants: Shin KAWASHIMA (University of Tokyo), Jin ISHIZUKA (University of Yamanashi)

Panel 2 ASEAN Economic Community (AEC) and Japan

Chair: Kazushi SHIMIZU (Kyushu University)

Speaker:

Kazushi SHIMIZU (Kyushu University) "AEC and Japan in the World Economy"

Koichi ISHIKAWA (Asia University) "Outreach of AEC"

Seiya SUKEKAWA (Institute for International Trade and Investment) "AFTA and Economic Integration"

Discussants: Hisao KAZUGA (Fukui Prefectural University), Sanae SUZUKI (Institute of Developing Economies)

Sunday, June 14, 2015

Morning Session 10:00-12:30

Session 5 Politics in China

Chair and Discussant: Mariko TANIGAKI (University of Tokyo)

Speaker 1: Jun KUMAKURA (the University of Tokyo)

"The Transformation of Ethnic-minority Elites in Contemporary China (1972-2013)"

Speaker 2: Kazuko BIREI (Tokyo Woman's Christian University)

"CCP's Ethnic Minorities Policies in the Early Years of the PRC : Two Presentations Made by an Ethnic Minority Leader and an Ethnologist at a Conference"

Speaker 3: Mori Kazumichi (New Asian Invesco (Hong Kong) Ltd.)

"Impact of Globalization on Hong Kong : Dynamics of Dissolution of Democratization and Marketization"

Discussant Keiji Kinoshita (Tokiwa University)

Session 6 Asia and Society – Islam, Gender

Chair and Discussant: Keiko Tamura (University of Kitakyshu)

Speaker 1 Yasuhiro Fukushima (Rikkyo University & Tokyo University of Foreign Studies)

"Comparative Study on Halal Restaurants in Muslim Minority Countries: Cases on Philippines, Singapore and Japan"

Speaker 2 : MURAKAMI Akiko, (Hokkaido University)

"Iranian Women's Contribution to the Society: The Case Study in Tehran"

Speaker 3: HORI YOSHIE (Keisen University)

"The Business Process Outsourcing and Gender in the Philippines"

Discussant Mako Yoshimura (Hosei University), Kiyoko Furusawa (Tokyo Women's University)

Session 7 Economy and Finance in Asia

Chair and Discussant: Fumiharu Mieno (Kyoto University)

Speaker 1 Hidenobu Okuda (Hitotsubashi University)

"Efficiency Analysis of Microfinance Institutions in Cambodia"

Speaker 2 QI Zhongling (Nihon University)

"China's Banking System: Current status and challenges"

Speaker 3 Chikashi KISHIMOTO (Asian Growth Research Institute)
"A Study on the Development of Venture Capital Industry in Taiwan"

Discussant Mariko Watanabe (Gakushuin University)

Panel 3 Revisiting the Notarization Process of US-China Diplomatic Relations

Chair Akira Ishii (University of Toky)

Speakers

- 1 Chisako T. Masuo (Kyushu University)
- 2 Ryo Sato (Kanagawa University)

Discussant: Fukuda Madoka (Hosei University)

Sunday, June 14, 2015

Afternoon Session 10:00-12:30

13:30-14:15 : Special Keynote Speech

[English based with Simultaneous translation service to Japanese]

Chair: Nobuto Yamamoto (Keio University)

Professor Thongchai Winichakul, Wisconsin-Madison University

"The Changing Landscape of Asian Studies: a view from the US with implications to Asia"(Simultaneous translation service between English and Japanese)

14:15-17:15: International Session [English based]

International Panel 1

[English based with simultaneous translation service to Japanese]

Beyond China Threat Theory: Perception toward the Rise of China in Different Geopolitical/Sociopsychological Settings

Chair : Shigeto Sonoda (University of Tokyo, Japan)

David S. S. Goodman (University of Sydney, Australia)

"Australia and the China Threat: History and Contemporary Practice"

Kok Kheng Yeoh (University of Malaya, Malaysia)

"Malaysian Perception of the Contemporary Rise of China: Economic, Political, Ethnic and Generational Factors"

Peter Hayes Gries (University of Oklahoma, USA)

"Debating the 'China Threat' in the United States: How Ideology Divides Americans over China"

Aileen SP. Baviera (University of Philippines, The Philippines)

"Philippine Domestic Interest Groups' Perceptions of China's Rise and the International Environment"

Jenn hwan Wang (National Chengchi University, Taiwan)

"Global Neo-liberalism, Generation Inequality and Taiwan's Recent Resistance against China Rise"

International Panel 2

[English based without simultaneous translation service]

Local Government Elite Survey Analysis in Southeast Asia: Thailand and the Philippines

Chair: Masaaki Okamoto (Kyoto University)

Fumio Nagai (Osaka City University)

"Overview on the survey"

Kenichi Nishimura (Osaka University)

"Does Political Dynasty Matter?: Relation between Family Background of Mayor and the Performance of Local Government in the Philippines"

Masao Kikuchi (Meiji University)

"Exploring Bureaucratic Factors of Administrative Governance Performance of Local Government in the Philippines: From the Municipal Planning and Development Officers Survey"

Kazuhiro Kagoya (Kantogakuin University) and Fumio Nagai (Osaka City University)

"Decentralization and regional difference of politico- administrative networks"

Tsuruyo Funatsu (JETRO-IDE)

"Change in Local Elites after electrical reform"

Discussants:

Sakon Varanyuwatana, Thammasat University,

Weerasak Krueathee, Chulalongkorn University